取扱説明書

VHSビデオカセットレコーダー

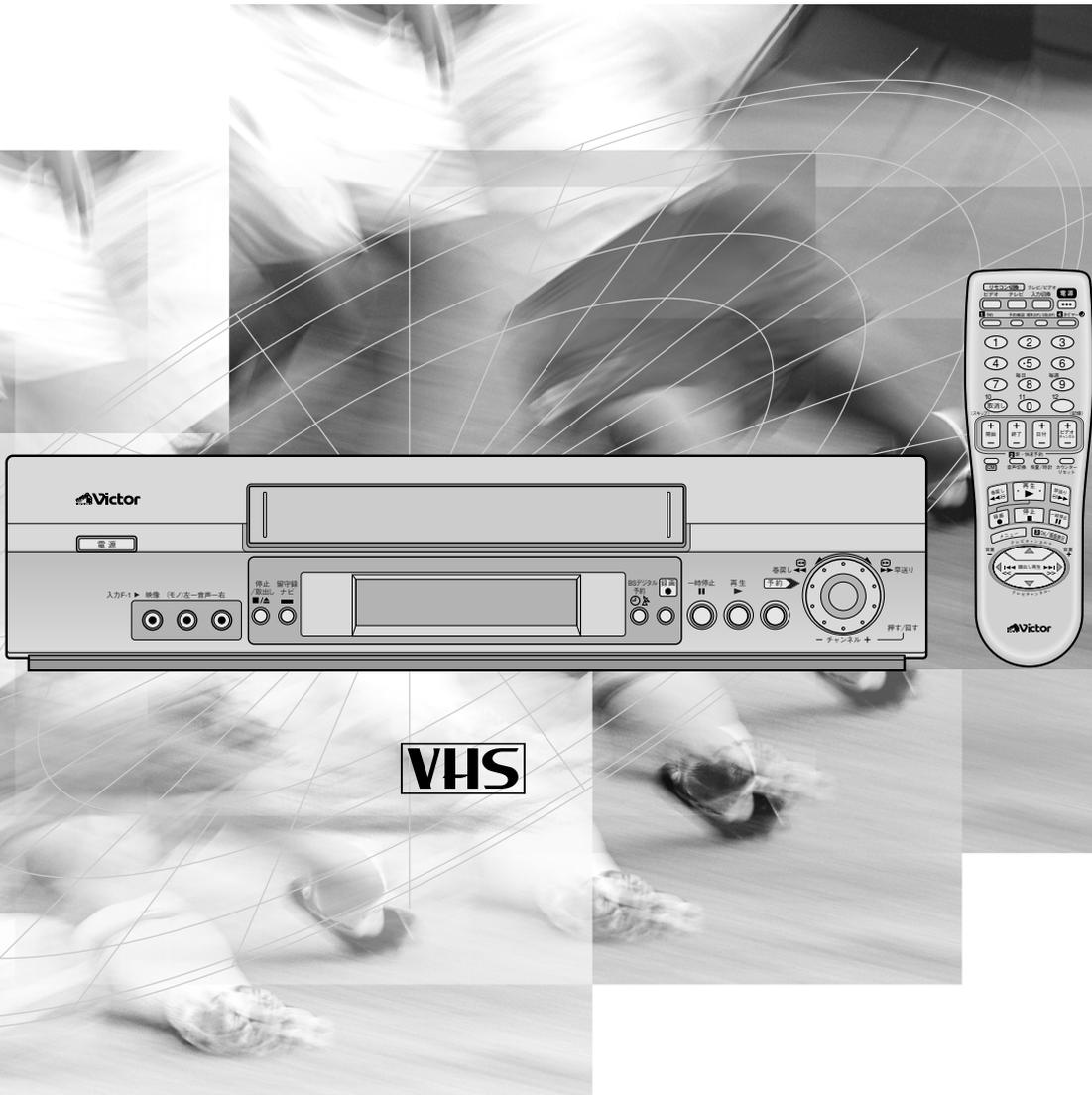
型名 HR-B12

はじめに

設置と準備

ふだんの使いかた

便利な機能

その他

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（4～7ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

LPT0619-001B

主な特長

この取扱説明書の見かた

●設置や接続、リモコンの準備がお済みでないときは：
「設置と準備」「リモコンの使いかた」をご覧ください。
●ビデオをご覧になりたい、番組を録画したい、録画予約をしたいときは：
「ふだんの使いかた」をご覧ください。
●もっといろいろな機能を使いたいときは：**「便利な機能」**をご覧ください。

■本文中では､おもにリモコンのボタンを使って説明しています。
■操作手順の中のボタン名称については[ ]で囲っています。
例　メニューボタン→[メニュー]

■本文中の記号の見かた

操作上の注意などが書かれています。

機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

参照ページや参照項目を示しています。

キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

もくじ

最初にお読みください

はじめに

設置と接続をするときは

ここからお読みください。

- UHF/VHF アンテナやテレビと接続します .... ☞21
- チャンネルの設定をします .... ☞23
- 時計を合わせます .... ☞38

設置と準備

ビデオを見る

テレビ番組を録画する .... ☞44
録画予約する .... ☞46～49

基本操作を説明します。

ふだんの使いかた

こんなことできるのかな？

そんなときにお読みください。

- 番組の検索（ビデオナビゲーション） .... ☞52
- コマーシャルを飛ばして見る .... ☞59
- ビデオテープのコピーを作ります .... ☞62

便利な機能

困ったときは…

ここをお読みください。 .... ☞72、73

その他

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

● 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

● してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

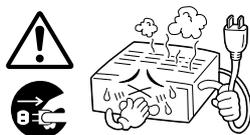
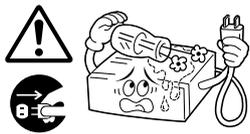
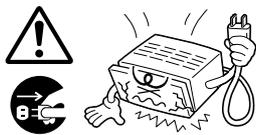
● 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号

一般的指示

プラグをコンセントから抜く

お断り
● この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ 火災や感電の原因となります。
● 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

● 内部に水や物が入ってしまったとき。

● 落としたり、キャビネットが破損したとき。

● 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。
■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

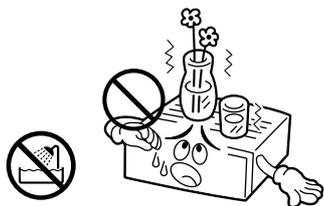
■ 火災や感電の原因となります。

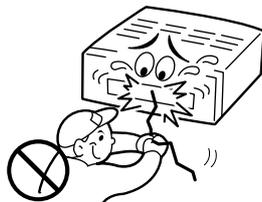
⚠警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

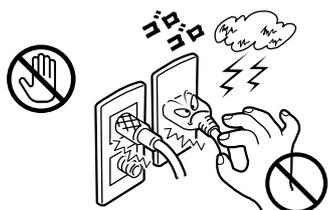
■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■ 通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

ぬらさない

■ 火災や感電の原因となります。

■ 風呂場では使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

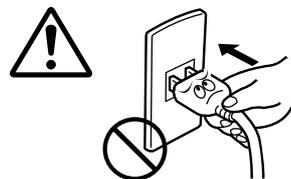
■ 感電の原因となります。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

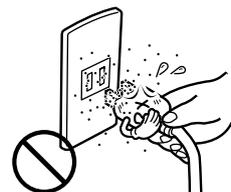
■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
・電源コードを加工しない。
・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
・電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
・電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない

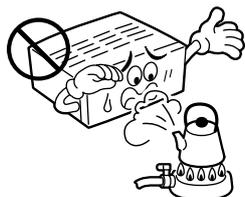
[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

次のような所には置かない

■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

通風孔をふさがない

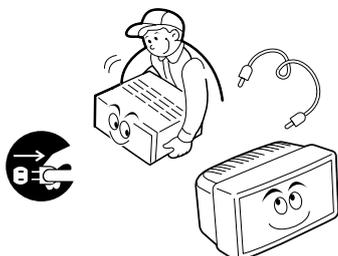
■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

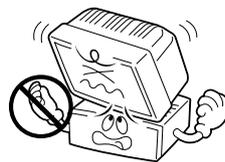
■ カセットテープも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

カセットの出し入れ口に手を入れない

■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー（キャビネット）が変形して、内部の部品が破損・故障し、火災や感電の原因となることがあります。

電気機器の上や下に重ねて置かない

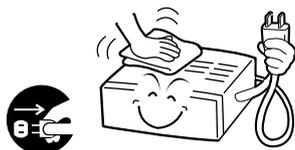
■ お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

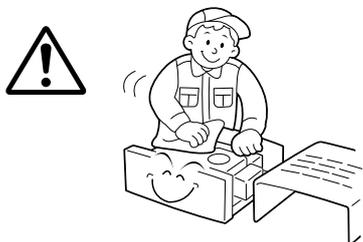
■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

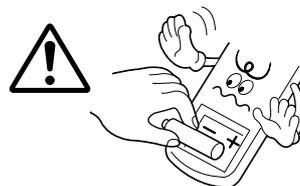
■ 感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- 電池はプラス(+)とマイナス(—)の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

- 電池(電池ケース)のプラス(+)、マイナス(—)をショートさせない
- 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

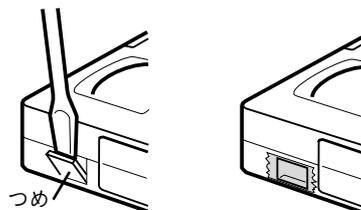
使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

大切な録画の前に

- テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画･録音されていることを確かめてください。
- 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
- 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画･録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

大切な記録を消さないために

- 大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。
- ふたたび録画するときは、セロハンテープを二重に貼ってください。

きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

- 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

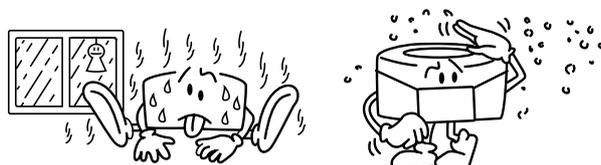
■ こんな症状になったら

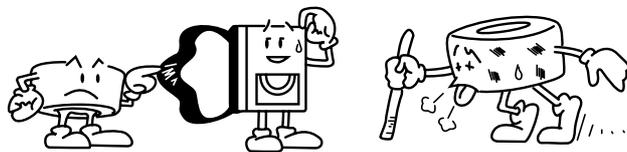
- テープを再生すると、ザラザラした画面になる
- 映像が不鮮明、または映らない
- 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示はメニューの「オンスクリーン」(**18**ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)

- 乾式の**クリーニングカセットTCL-SD**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ ヘッドの汚れの原因

- 高温･多湿(梅雨時期など)

- 空気中のほこり

- テープの傷、汚れ
- カビの生えたテープ

- 長時間の使用など

■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(**76**〜**77**ページ)にご相談ください。

つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。

■ **つゆつきが発生すると**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。

■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
- ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、**あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

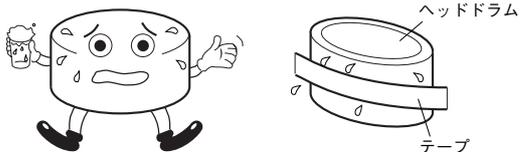
キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

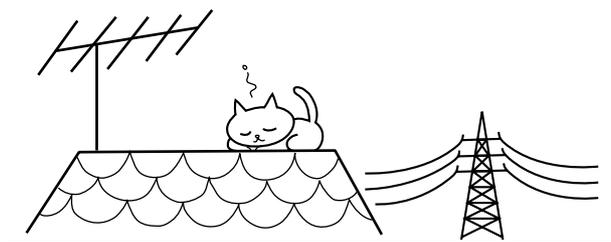
長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

アンテナは

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。

■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

■ アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ビデオカセットテープは

■ ビデオカセットは S-VHS、VHS タイプをお使いください。ただし S-VHS 録画はできません。

■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。

■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。

■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。

■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。

■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

ビデオカセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところやストーブの近く
- 磁気の発生するところ

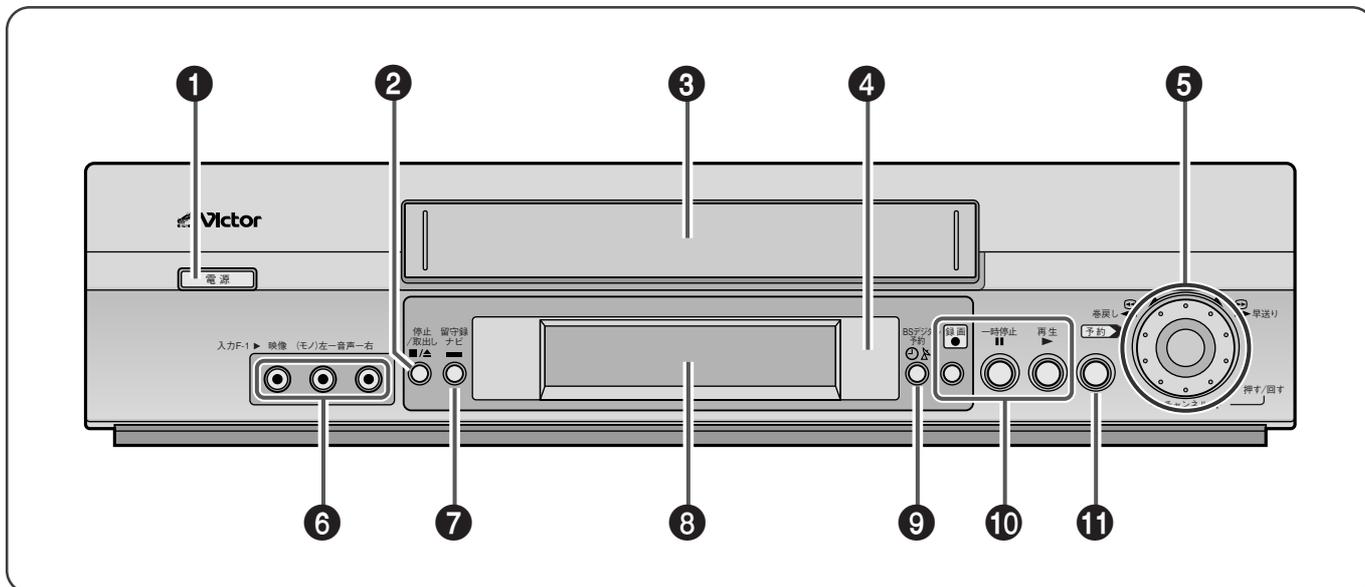
■ 落としたり衝撃を与えないでください。

■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

■ ケースに入れて、立てて保管してください。

各部の名称

（☞ ページ）の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

本体前面

❶ **電源ボタン**
電源の入／切をします。
入／切は本体表示窓で確認してください。
入 ： 時計表示の右側にAM／PMを表示します。
切 ： 時計表示の右側にAM／PMを表示しません。

❷ **停止／取出し(■／⏏)ボタン**
再生や録画を止めるときに押します。
停止中に押すと、テープを取り出すことができます。

❸ **カセット挿入口**

❹ **リモコン受光部**

❺ **ダイヤル**

ダイヤルを回す
ビデオカセットがない時：
チャンネルの切り換えができます。
再生一時停止時：
ダイヤルを回すと、1フレームずつのコマ送りをします。
ダイヤルを押すと再生に戻ります。
再生／スロー再生／シャトルサーチ時：
ダイヤルを回すと、可変速再生します。
停止状態：
右に回すと早送り、左に回すと巻戻しします。

ダイヤルを押す(プッシュスイッチ)
再生／スロー再生／シャトルサーチ時：
ダイヤルを押すと再生一時停止になります。
再度押すと通常再生に戻ります。
停止／早送り／巻戻し／録画一時停止時：
ダイヤルを押すと、チャンネル表示が5秒間点滅します。
点滅中にダイヤルを回すとチャンネルの切り換えができます。
点滅中にダイヤルを押すと点滅は解除します。

❻ **映像/音声入力(F-1)端子**
お使いのビデオカメラなどの映像をダビングしたいときにお使いください。

❼ **留守録ナビボタン** （☞**55**ページ）
予約録画した番組をボタンひとつで、頭出し再生ができます。

❽ **本体表示窓** （☞**13**ページ）

❾ **BSデジタル予約ボタン** （☞**69**～**70**ページ）
お使いのBSデジタルチューナーなどにタイマー機能が付いているときにご利用になれます。

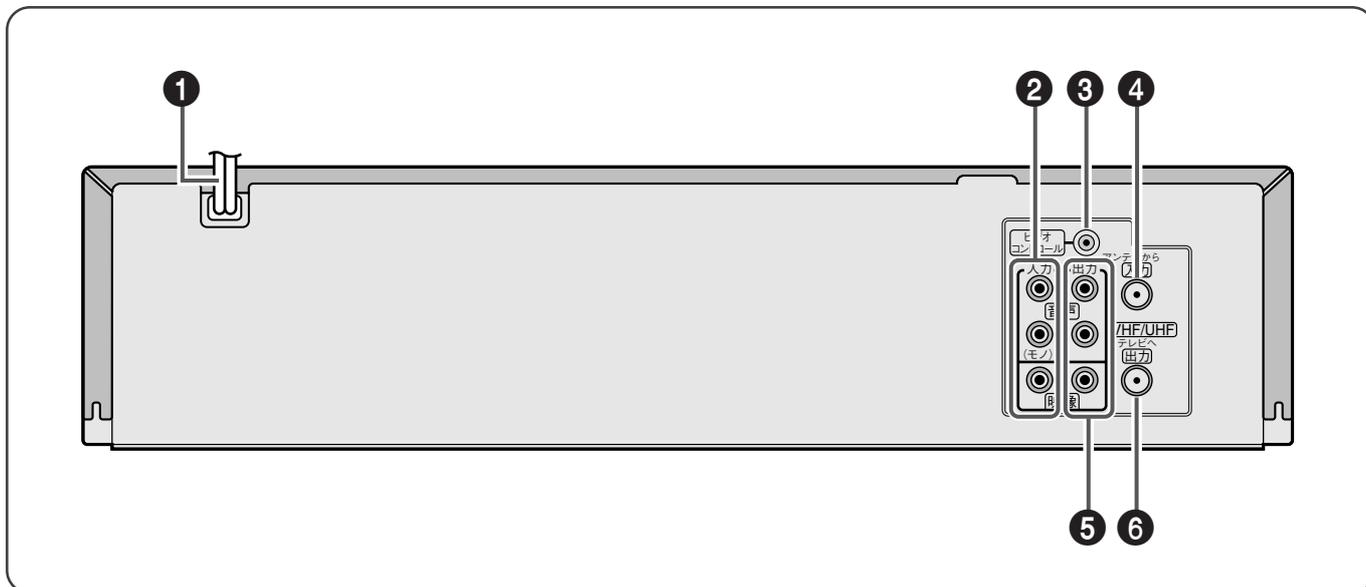
❿ **テープ操作ボタン**

録画(●)ボタン （☞**44**、**45**ページ）
録画を始めます。録画中に、くり返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。

一時停止(II)ボタン （☞**41**、**45**ページ）
再生中や録画中に押すと、一時停止します。
再生中に2秒以上押し続けると、スロー再生を始めます。
一時停止中に、くり返し押すと、コマ送り再生ができます。

再生(▶)ボタン
テープの再生を始めます。

⓫ **予約ボタン** （☞**48**ページ）
録画予約を設定／解除します。本日簡単予約するときに押します。

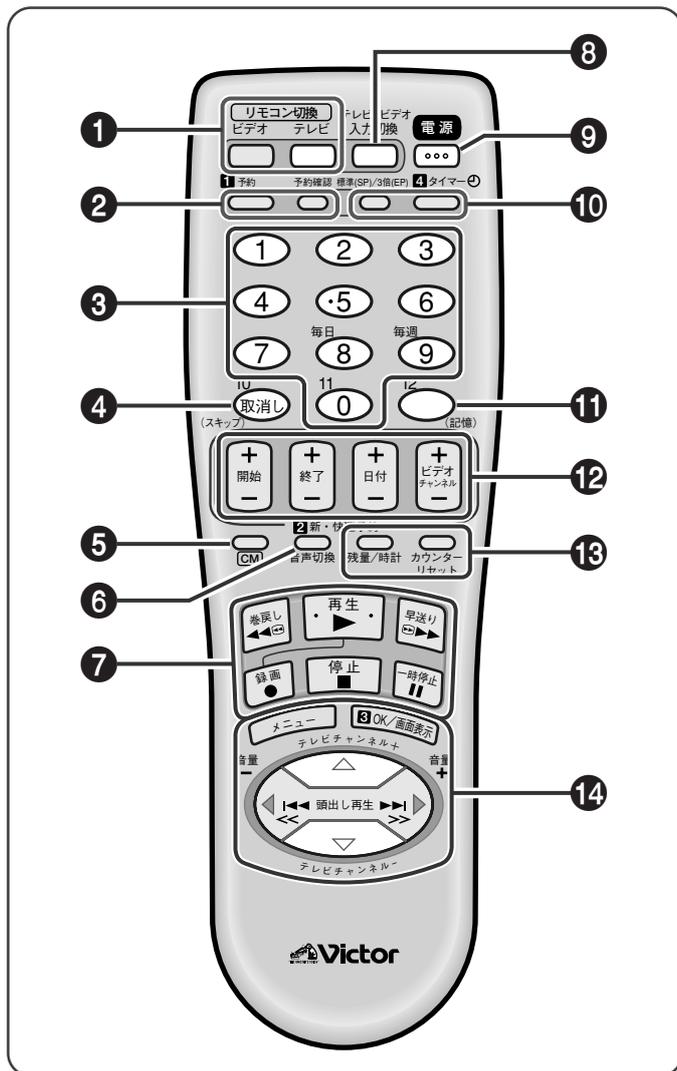
本体背面

❶ **電源コード**（☞**21**ページ）
壁のコンセントに電源プラグをつなぎます。

❷ **映像／音声入力端子**（☞**62**、**64**ページ）
お使いのBSデジタルチューナーやビデオデッキなどの映像機器をつないでお使いください。

❸ **ビデオコントロール端子**（☞**64**、**65**ページ）
外部 BS デジタル機器から録画予約をする際にお使いください。お使いのBSデジタルチューナーやBSデジタルテレビなどのビデオリモートコントローラー端子をモノラルミニプラグコード3.5φ（別売）でつなぎます。

❹ **アンテナ入力端子**（☞**21**ページ）
VHF/UHFアンテナをつなぎます。

❺ **映像／音声出力端子**（☞**21**、**63**ページ）
テレビ（または他の映像機器）の映像/音声入力端子とつなぎます。

❻ **アンテナ出力端子**（☞**21**ページ）
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。

リモコン

❶ リモコン切換（ビデオ／テレビ）ボタン
上のイラストで「白く」なっているボタンは、ビデオとテレビの両方を操作できます。
ビデオまたはテレビを操作する前に押してください。
- **ビデオボタン** ： ビデオを操作します。
- **テレビボタン** ： ビクター製のテレビを操作します。

※「ビデオの基本操作」、「タイマー予約」、「メニューを呼び出す」等の操作は切り換えずに行うことができます。

❷ 予約ボタン
録画予約を始めるときに押します。

予約確認ボタン
録画予約を確認したいときに押します。

❸ テレビチャンネルボタン（1〜9、0）
リモコン切換のテレビボタンを押したあとで、テレビのチャンネルを選びます。

❹ 取消し（スキップ）（10）ボタン
チャンネルスキップや予約内容を変更したり取消したいときに押します。（☞**31**、**51**ページ）
テレビを操作するときは選局ボタン（10）になります。

❺ CMボタン
録画する前に押すと、録画中にコマーシャルを自動的にカットして録画します。（☞**59**ページ）
再生中に押すと、30秒間分単位で（最長2分間分まで）早送りします。（☞**59**ページ）

❻ 音声切換ボタン
聞きたい音声を選びます。（☞**56**ページ）

❼ テープ操作ボタン
巻戻し（◀◀/⏪）、再生（▶）、早送り（▶▶/⏩）、
録画（●）、停止（■）、一時停止（⏸）

❽ テレビ/ビデオ入力切換ボタン
- テレビを操作するときは、テレビの外部入力を切り換えたいときに使います。

❾ 電源ボタン
- リモコン切換のビデオボタンを押したあとは、本機の電源を入/切りします。
- リモコン切換のテレビボタンを押したあとは、テレビの電源を入/切りします。

❿ タイマー（◴）ボタン
録画予約を設定/解除します。

標準（SP）/3倍（EP）ボタン
録画スピードを選びます。

⓫ 記憶ボタン（12）
チャンネルを記憶させたいときに押します。（☞**33**、**35**、**37**ページ）
テレビを操作するときは選局ボタン（12）になります。

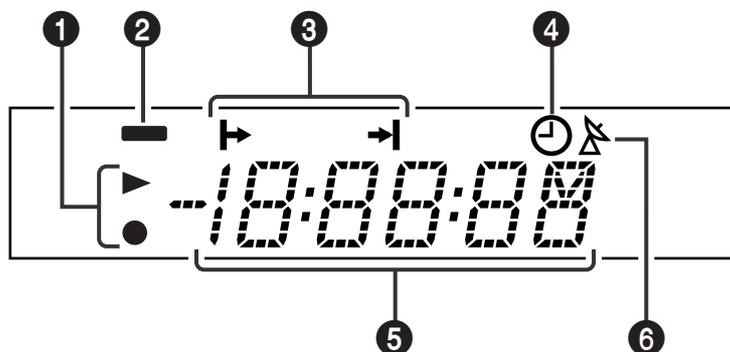
⓬ 新・快速予約ボタン（☞**46**ページ）
開始＋/ーボタン：録画開始時刻を入力します。
終了＋/ーボタン：録画終了時刻を入力します。
日付＋/ーボタン：録画日を入力します。
ビデオチャンネル＋/ーボタン：録画チャンネルを選びます。

⓭ 残量/時計ボタン
表示窓やテレビ画面の表示を切り換えます。（☞**43**ページ）

カウンターリセットボタン
表示窓やテレビ画面のカウンターを「0:00:00」に戻します。（☞**43**ページ）

⓮ メニュー操作ボタン
メニュー、▲/▼/◀/▶

OK／画面表示ボタン
メニュー操作の時に画面表示の指示に応じて押します。
メニュー操作以外の時は、現在の設定状態をテレビ画面に表示します。再度押すと表示は消えます。
頭出し再生（⏮/⏭）ボタン（☞**55**ページ）
可変速再生（<</>>）ボタン（☞**57**ページ）
テレビチャンネル＋/ーボタン
テレビ音量調節＋/ーボタン

本体表示窓

❶ **テープ走行表示**
▶ ：再生中に点灯します。
● ：録画中に点灯します。
　ワンタッチタイマー録画中は点滅します。

❷ **留守録ナビ(▬)ランプ**
録画予約やワンタッチタイマー録画が終了すると留守録ナビランプが点灯します。

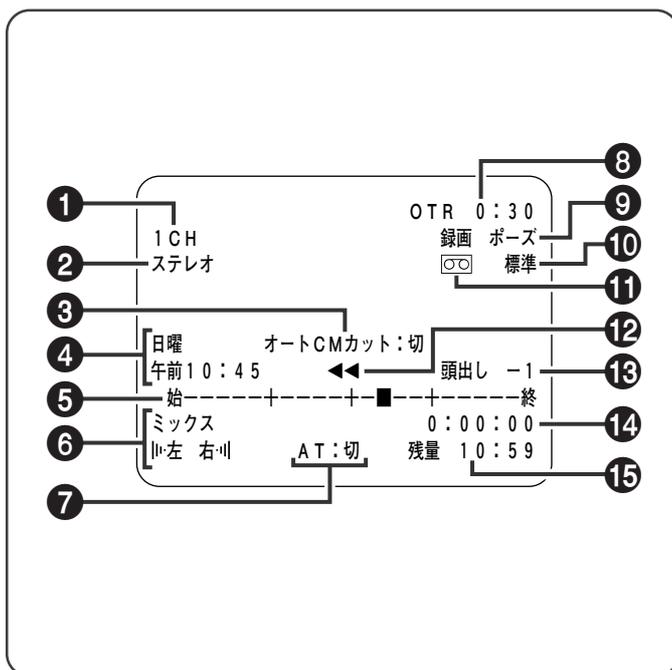
❸ **開始/終了時刻表示**
⊢ ：録画予約の開始時刻
⊣ ：録画予約の終了時刻

❹ **タイマー(◴)表示**
録画予約待機中に点灯します。

❺ **カウンター／チャンネル表示**
テープの走行時間、残量、チャンネル番号、時計や録画スピードなどを表示します。
録画一時停止中は、カウンター表示などが点滅します。

❻ **BSデジタル予約(⩓)表示**
BSデジタルリンク予約時に◴と⩓を同時に表示します。

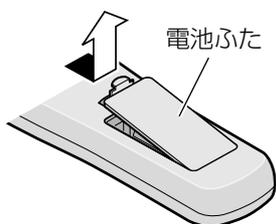
テレビ画面表示

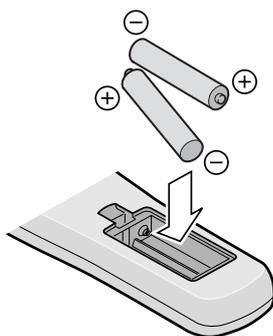
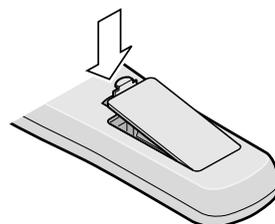
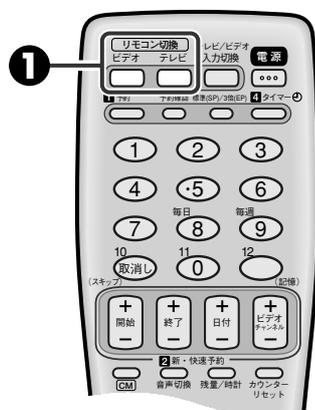
リモコンの画面表示ボタンを押すと現在の状態を表示します。もう一度押すと消えます。

❶ チャンネル番号
❷ 受信放送の音声
❸ オートCMカット(☞**59**ページ)
❹ 曜日／時刻
❺ テープ走行位置
❻ 音声出力(☞**56**ページ)
❼ オートトラッキング(☞**58**ページ)
❽ ワンタッチタイマー録画時間
❾ テープ走行
❿ 録画スピード
⓫ カセットの有無
⓬ テープ走行方向
⓭ 頭出し番号(☞**55**ページ)
⓮ カウンター
⓯ テープ残量

● メニューの「モード選択 ➡ オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示します。
同時にすべて表示されることはありません。

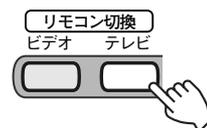
リモコンの使いかた

乾電池の入れかた

電池ふたをはずす

乾電池(単3)を2個入れる

● 先に⊖側から入れてください。

ふたをする

ビデオとテレビの切り換え

[ビデオ]または[テレビ]を押す

ビデオを操作する場合

テレビを操作する場合

●「ビデオの基本操作」か「タイマー予約」の操作、「メニューを呼び出す」操作は切り換えずに行うことができます。

乾電池についてのご注意

● 付属の乾電池は動作確認用です。
● 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
● リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

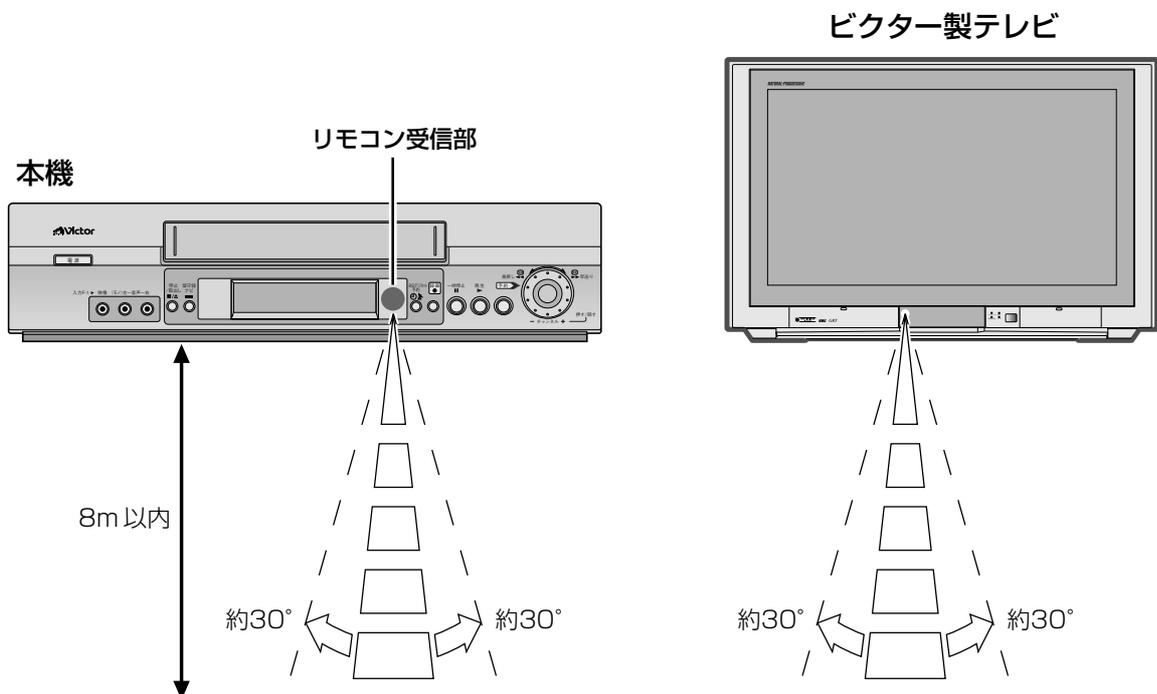
乾電池交換の目安は

リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

乾電池を交換するときは

● 単３乾電池をご使用ください。
● ２本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
● 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
● 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

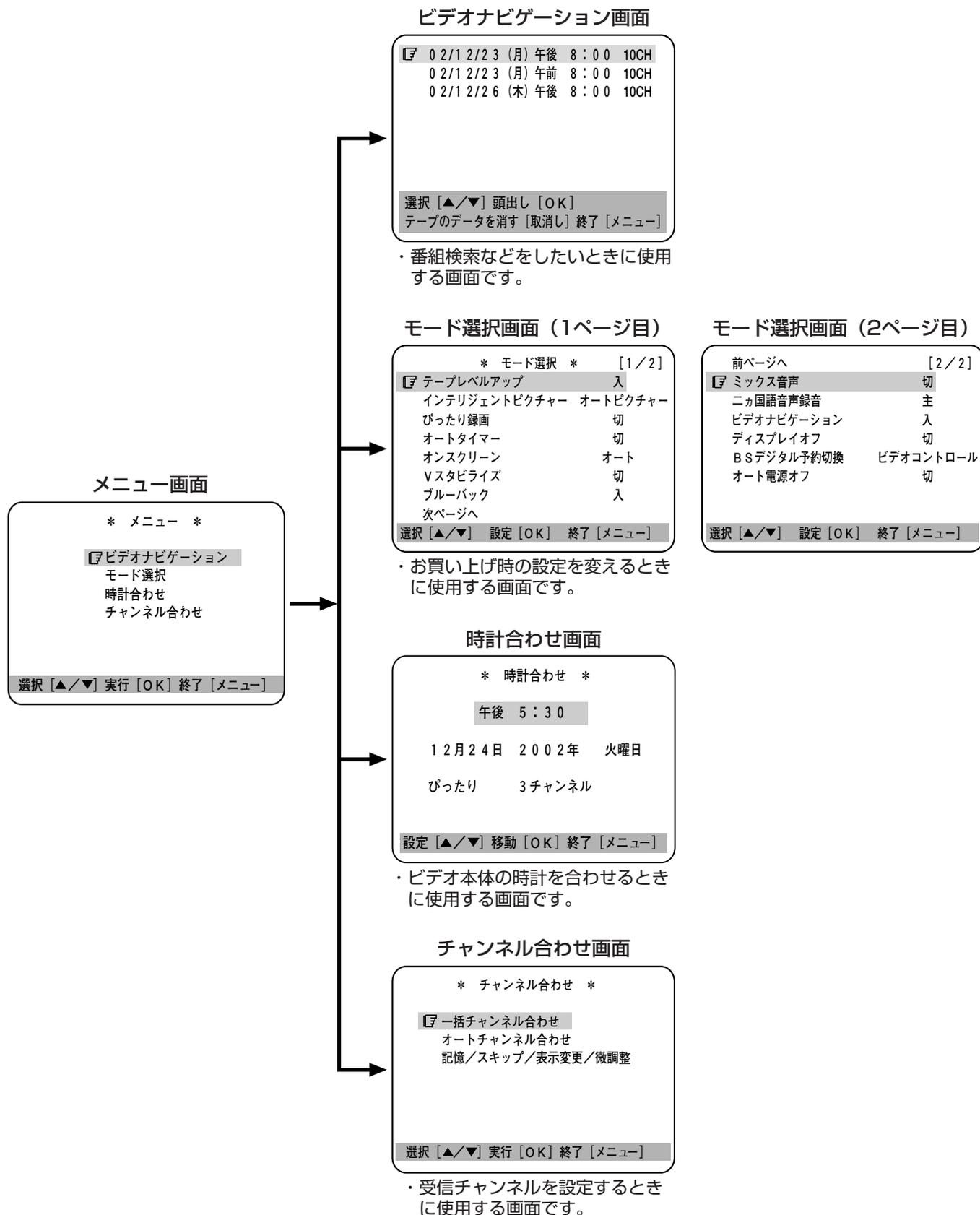
ビデオとテレビの操作ができます

本機のリモコンコードは「A コード」のみです。B コードには対応しておりません。

- テレビ切換ボタンを押すと、ビクター製テレビならこのリモコンで次の操作ができます。
  - ・テレビ電源ボタン
  - ・テレビ入力切換ボタン
  - ・テレビチャンネルボタン
  - ・テレビ音量ボタン

使用可能なテレビは
- 他社のテレビは操作することができません。
- ビクター製テレビでも操作できないものがあります。
- テレビの「取扱説明書」もあわせてお読みください。

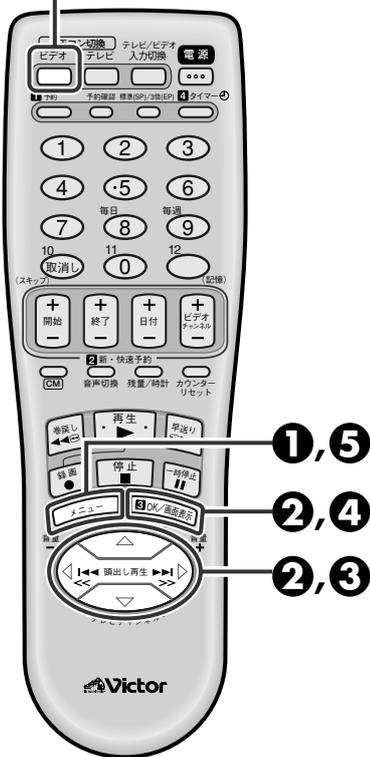
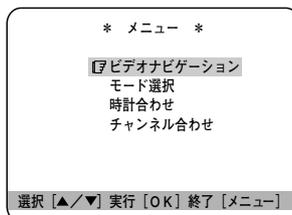
テレビの操作ができないときは
- リモコンの電池が少なくなると、ビデオ側の操作に切り換わることがあります。このようなときは、テレビボタンを押してからテレビの操作をしてください。
  また、新しい電池に交換することをおすすめします。

メニューの使いかた

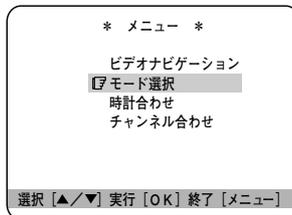
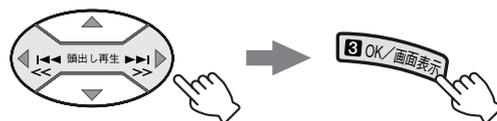
メニュー画面一覧

お買い上げの時の設定を変える

- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネル(ビデオ1またはビデオ2など)にします。
- リモコンのビデオボタンを押します。

例　オンスクリーンを「入」にする。

ビデオボタン

❶,❺
❷,❹
❷,❸

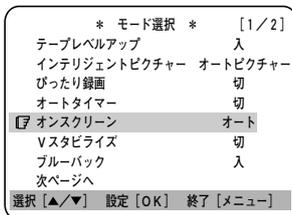
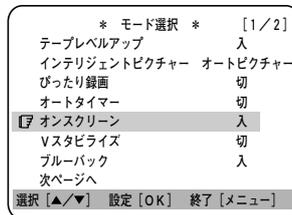
❶ [メニュー]を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [△／▽] を押して「モード選択」画面を選び、[OK]を押す

＊　メニュー　＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❸ [△／▽]を押して「オンスクリーン」を選ぶ

❹ [OK]を押して「入」を選ぶ

＊　モード選択　＊　［1／2］
テープレベルアップ　入
インテリジェントピクチャー　オートピクチャー
ぴったり録画　切
オートタイマー　切
オンスクリーン　入
Vスタビライズ　切
ブルーバック　入
次ページへ
選択［▲／▼］　設定［OK］　終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❺ [メニュー]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

メモ　**メニュー画面について**

- 何も操作をしないと、約3分でメニュー画面は消えます。
- 途中でやめたいときは、メニューボタンを押します。

メニューの使いかた（つづき）

モード選択の設定内容について

メニューの「モード選択」画面は、2ページ構成で画質調整やオンスクリーンの設定などを決めるときに使います。
ここでは、設定の内容とお買い上げ時の状態を説明します。

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

項　目	設定内容	
テープレベルアップ（☞60ページ参照）	テープに合わせた最適な画質で録画・再生をします。	
	入（網掛け）	：テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。
	切	：この機能を使用しません。
インテリジェントピクチャー	再生する映像に合わせて、画質を変更したいときに設定します。	
	オートピクチャー（網掛け）	：通常はこのまま使います。
	スタンダード	：「テープレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。「切」のときは「スタンダード」と表示されます。
	ダビング	：ダビングするときに使います。
	ソフト	：レンタルビデオなどでノイズがめだつとき使います。
	アニメ	：アニメーションなどを再生するときに使います。
ぴったり録画	標準（SP）モードで録画予約中にテープ残量が少なくなると、自動的に録画スピードを「3倍（EP）」に変えるか、変えないかの設定をします。	
	切（網掛け）	：この機能を使用しません。
	入	：録画スピードが「標準（SP）」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると途中で自動的に「3倍（EP）」に切り換わり、録画切れを防ぎます。
オートタイマー	録画予約待機状態にする操作方法を設定します。	
	切（網掛け）	：録画予約待機状態にするときは、タイマーボタン（◴）を押します。
	入	：電源ボタンで電源を切ると、自動的に録画予約待機状態になります。
オンスクリーン	テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。	
	オート（網掛け）	：ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。
	入	：常にカウンター（または残量/時計）を表示します。
	切	：ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。
Vスタビライズ	テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。	
	切（網掛け）	：通常は「切」にしておきます。
	入	：この機能を使うときにだけ選びます。
ブルーバック	放送のないチャンネルを青い画面（ブルーバック）にするか、しないかの設定をします。	
	入（網掛け）	：放送のないチャンネルをブルーバックにします。
	切	：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。

前ページへ　［2／2］
ミックス音声　切
ニカ国語音声録音　主
ビデオナビゲーション　入
ディスプレイオフ　切
ＢＳデジタル予約切換　ビデオコントロール
オート電源オフ　切
選択［▲／▼］　設定［ＯＫ］　終了［メニュー］

項　目	設定内容	
ミックス音声（☞**56**ページ参照）	ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。	
	切	：通常は「切」にしておきます。
	入	：ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。
ニカ国語音声録音（☞**56**ページ参照）	主音声（日本語）と副音声（英語など）の両方を録音したいときに使います。	
	主	：二重音声放送の主音声だけを録音します。
	主＊副	：二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。ノーマル音声は主音声のみ録音します。
ビデオナビゲーション（☞**52**ページ参照）	ビデオナビゲーション機能の設定をします。	
	入	：この機能を使うとき。
	切	：この機能を使わないとき。
ディスプレイオフ（☞**61**ページ参照）	本機の電源が「切」のとき、本体表示窓の表示を消すか点灯するかを設定します。	
	切	：点灯します。
	入	：消灯します。
BSデジタル予約切換（☞**68**〜**70**ページ参照）	BS／CSデジタルチューナーから録画予約するとき、ビデオコントロール端子を使用するか、しないかの設定をします。	
	ビデオコントロール	：ビデオコントロール端子を使用して、録画予約をするときに選びます。
	入力L-1	：ビデオコントロール端子を使用しないで、録画予約するときに選びます。
オート電源オフ	本機の電源の切り忘れを防止するため、本機の電源を自動的に切りたいときに設定します。	
	切	：この機能を使用しません。
	3H	：電源「入」の状態で何も操作しないと、3時間後に自動的に電源が切れます。

メモ

停電や電源プラグを抜いたりしたときは
- お買い上げ時の設定に戻ります。

設置と準備の進めかた

設置と準備の進めかた

お客様ご自身で、本機の接続をされるときには、次の順序に従ってください。

❶ 付属品を確かめる

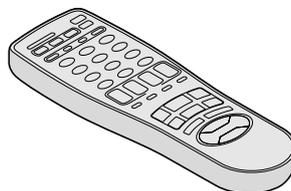
❷ 本機にアンテナとテレビをつなぐ
（☞21ページ）

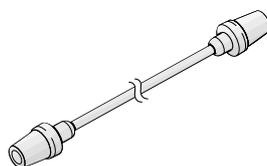
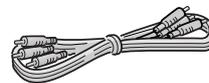
❸ 受信チャンネルを設定する
（☞23〜37ページ）

❹ 日付と時刻を設定する
（☞38ページ）

これで設置と準備が終わりました

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

リモコン

単3乾電池（2本）
（リモコン動作確認用）

アンテナコード
（約1m）

映像／音声コード
（約1m）

アンテナとテレビをつなぐ

1 テレビから
アンテナ線をはずす

ケーブルの形状によっては、UHF/VHF混合器（別売VZ-84）、UHF/VHF分波器（別売VZ-81A）、アンテナ変換器（別売VZ-71A）などが必要になります。
（☞22ページ）

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）

壁のアンテナ端子から

2
外したアンテナ線を
本機につなぐ

3
付属のアンテナコードで
本機とテレビをつなぐ

テレビ

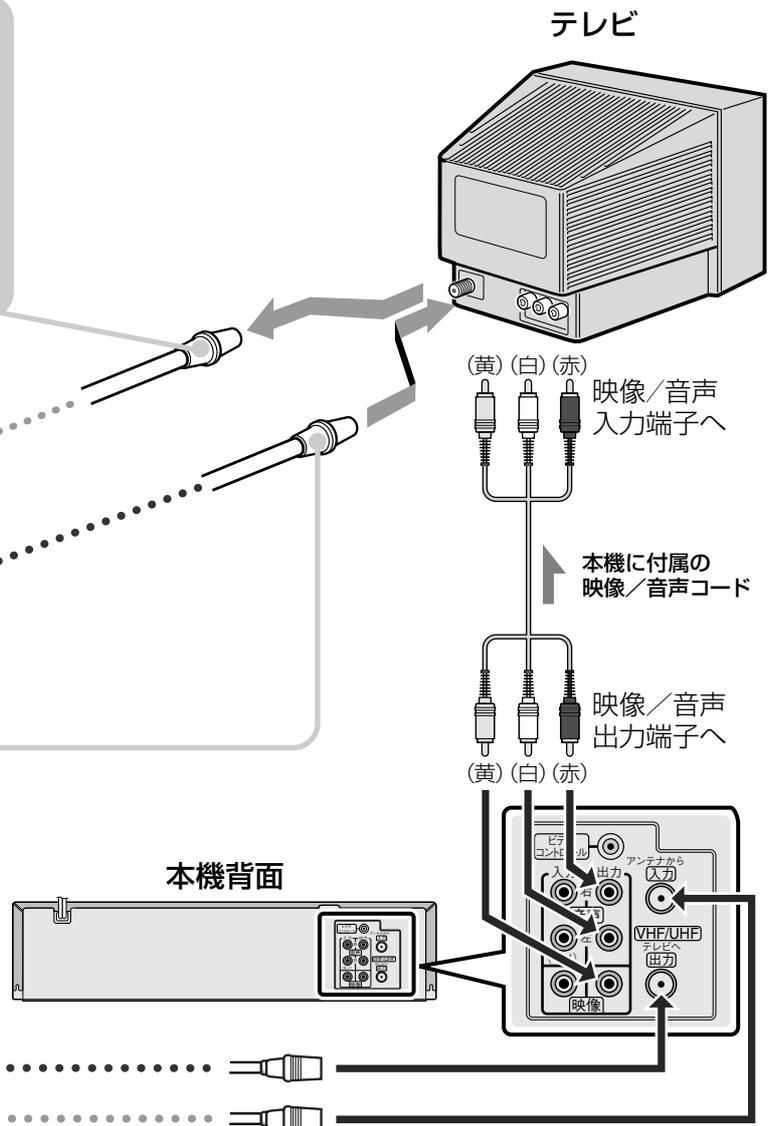
（黄）（白）（赤）
映像／音声
入力端子へ

本機に付属の
映像／音声コード

映像／音声
出力端子へ
（黄）（白）（赤）

本機背面

アンテナから
入力
VHF/UHF
テレビへ
出力
映像

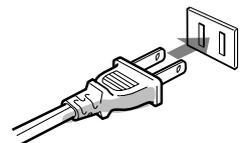
設置と準備

4

● テレビに映像入力端子がないとき
別売のRFコンバーター（RF-VD550）をご使用ください。
詳細はRFコンバーター（RF-VD550）の取扱説明書をご覧ください。

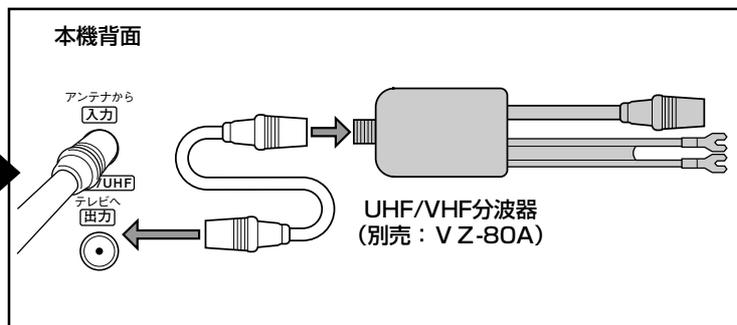
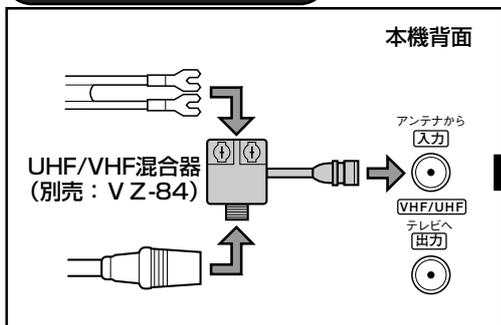
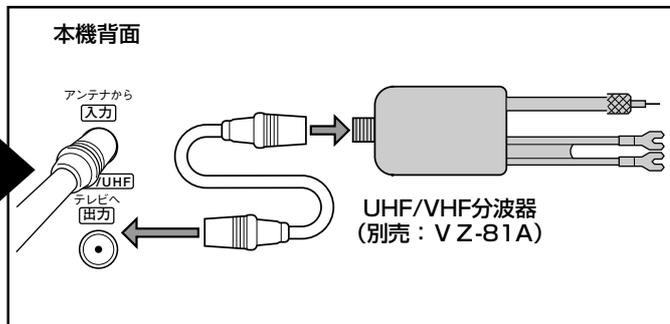
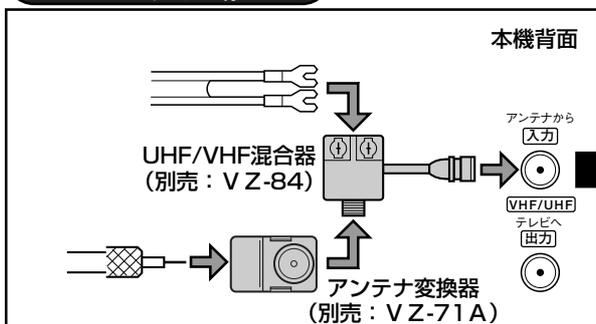
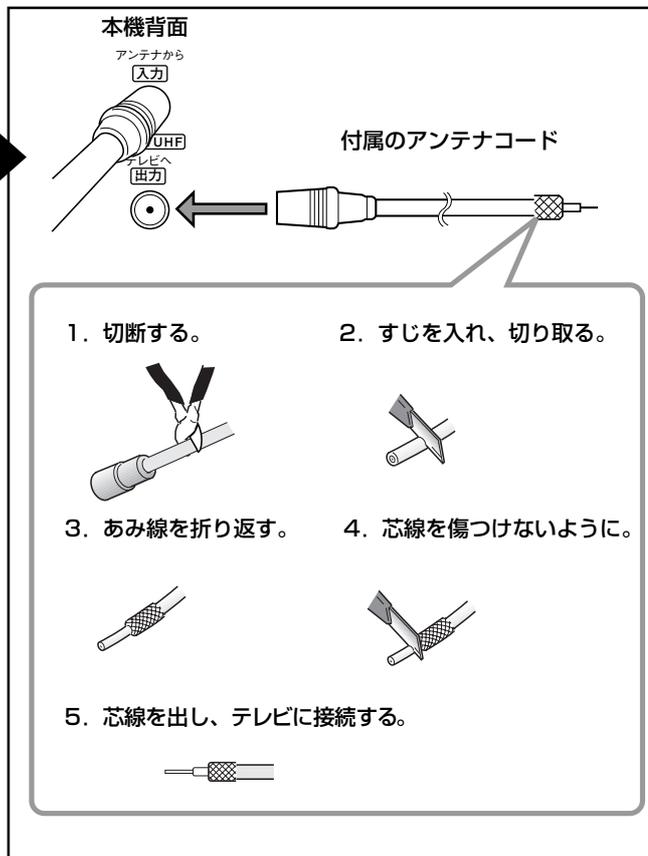
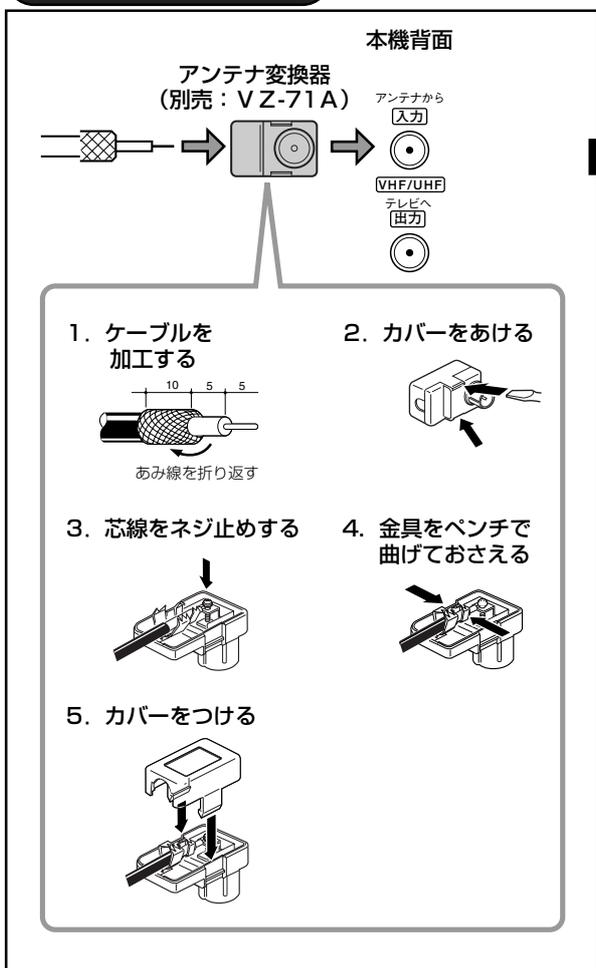
ビデオを見るときは
テレビで1チャンネルまたは2チャンネル（別売のRFコンバーターのビデオチャンネル切り換えスイッチで選ばれているチャンネル）を選びます。

● テレビに映像入力端子があるとき
付属の映像/音声コードでテレビとつなぐ
テレビに映像入力端子があるときには、付属の映像/音声コードで、本機とテレビをつないでください。

ビデオを見るときは
本機をつないでいるテレビの「外部入力」を選びます。
選びかたは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

電源プラグはすべての接続が終わってから、壁のコンセントに差し込みます

アンテナとテレビをつなぐ（つづき）

アンテナ線の接続について

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）
とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）
とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）

受信チャンネルを設定する

受信チャンネル設定の流れ

本機は、お住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。

受信チャンネルの設定方法には2通りあります。

通常のテレビ番組をご覧になる方へ

地域番号一覧表よりお住いの地域を探して
地域番号を入力する
（☞**24**、**26**～**29**ページ参照）

受信したチャンネルを確認する
地域番号表どおりに、全部の放送局が受信できたら、チャンネル設定は終了です。

必要に応じて受信したチャンネルを変更するときは

- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき：（☞**30**ページ参照）
- 新たにチャンネルを追加したいとき：（☞**32**ページ参照）
- チャンネル表示を変更したいとき：（☞**34**ページ参照）
- 映りが悪いとき：（☞**36**ページ参照）

CATV放送をご覧になる方へ

「オートチャンネル合わせで設定する」の操作をしてください。
（☞**25** ページ参照）

受信したチャンネルを確認する
全部の放送局が受信できたら、チャンネル設定は終了です。

必要に応じて受信したチャンネルを変更するときは

- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき：（☞**30**ページ参照）
- 新たにチャンネルを追加したいとき：（☞**32**ページ参照）
- チャンネル表示を変更したいとき：（☞**34**ページ参照）
- 映りが悪いとき：（☞**36**ページ参照）

CATV 放送について

- お買い上げ時には、CATV 放送のチャンネルは受信できない状態になっています。また、CATV放送のチャンネルは「一括チャンネル合わせ」では設定されません。
- CATV 放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV 放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV 放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル（アダプター）の使用が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は前面外部入力「F-1」、背面外部入力「L-1」またはビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）にします。
- くわしくは、CATV放送会社にお問い合わせください。

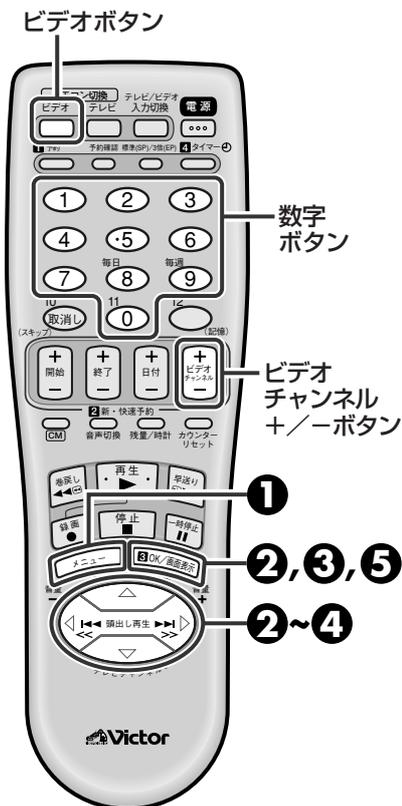
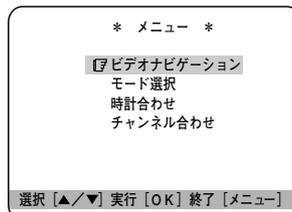
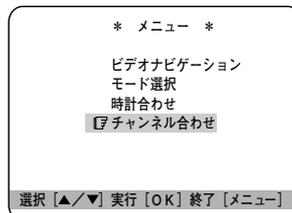
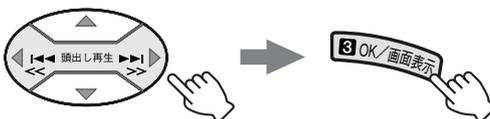
地域番号を入力して受信チャンネルを自動的に設定する（一括チャンネル合わせ）

本機はお住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。

- お住まいの地域の地域番号をお確かめください。（☞**26**～**29** ページ）
- お住まいの地域番号が無いときには、お近くの地域番号を入力するか、**32** ページをご覧ください。

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する

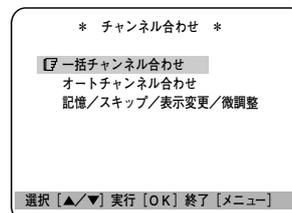
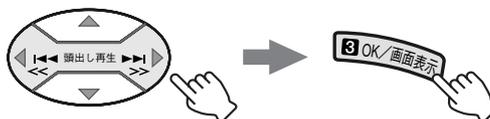
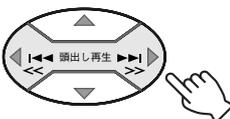
＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK] を押す

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

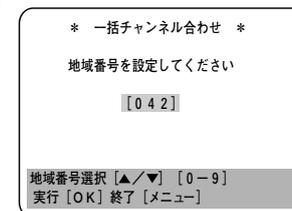
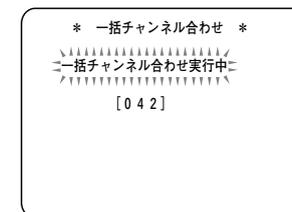
❸ [△／▽]を押して「一括チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❹ [△／▽]を押して地域番号を選ぶ

＊ 一括チャンネル合わせ ＊
地域番号を設定してください
［0 4 2］
地域番号選択［▲／▼］［0－9］
実行［OK］ 終了［メニュー］

- 押し続けると、早く変わります。
- 数字ボタンでも選択できます。
  例 地域番号が042（東京23区）のとき
  [0/11]、[4]、[2]の順に押す。

❺ [OK]を押す

＊ 一括チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ実行中
［0 4 2］

- 「一括チャンネル合わせ」が実行されます。

メモ

一括チャンネル合わせ終了後、ビデオチャンネル＋／－ボタンで受信したチャンネルを確認し、右のような変更がないかたは、「日付と時刻を設定する」へ進んでください。（☞**38**ページ）

- **不要なチャンネルを飛ばしたいとき**：☞**30**ページ参照
- **新たにチャンネルを追加したいとき**：☞**32**ページ参照
- **チャンネル表示を変更したいとき**：☞**34**ページ参照
- **映りが悪いとき**：☞**36**ページ参照

オートチャンネル合わせで設定する

本機は受信チャンネルを自動設定できます。
CATV放送を受信されている方におすすめいたします。

ビデオボタン

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する

＊ メニュー ＊

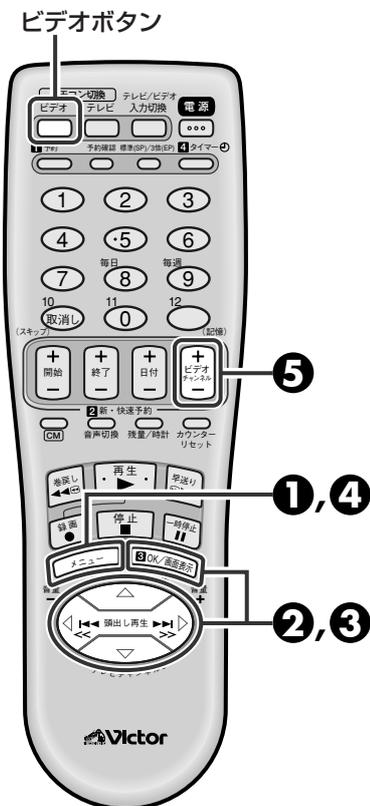
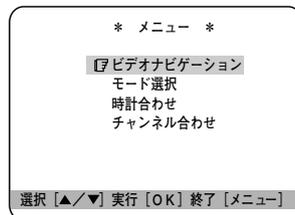
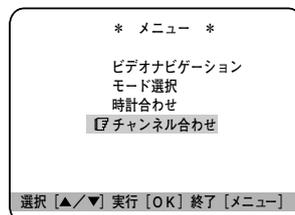
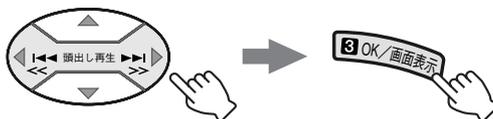
☞ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ

選択 [▲／▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

❷ [△／▽]を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊

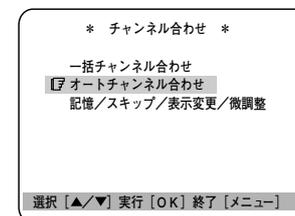
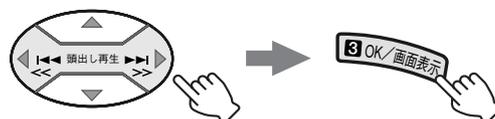
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
☞チャンネル合わせ

選択 [▲／▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❸ [△／▽]を押して「オートチャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ チャンネル合わせ ＊

一括チャンネル合わせ
☞オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択 [▲／▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。
- 「オートチャンネル合わせ」が実行されます。

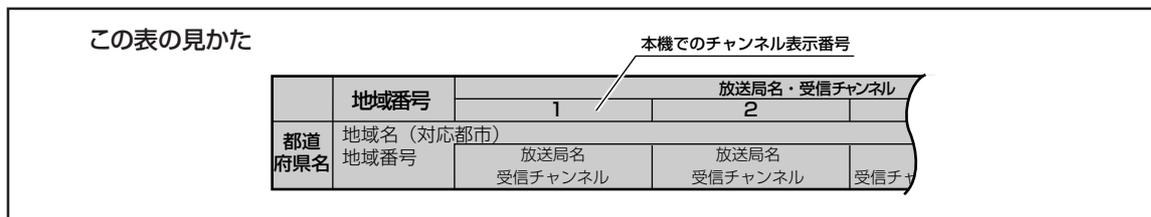
❹ [メニュー]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

❺ [ビデオチャンネル+／−]を押して受信したチャンネルを確認する

- 次のような変更がないかたは、「日付と時刻を設定する」へ進んでください。(☞**38**ページ)
- **不要なチャンネルを飛ばしたいとき**：☞**30**ページ参照
- **新たにチャンネルを追加したいとき**：☞**32**ページ参照
- **チャンネル表示を変更したいとき**：☞**34**ページ参照
- **映りが悪いとき**：☞**36**ページ参照

地域番号一覧表

この表は「受信チャンネルを設定する」（☞**24** ページ）の手順❹で入力する地域番号表です。
お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。（☞**32** ページ）

（2002年1月現在）

都道府県名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別） 001	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
北海道	小樽 002		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
北海道	旭川 003		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
北海道	名寄 004			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
北海道	稚内 005		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
北海道	室蘭 006		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
北海道	苫小牧 007		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
北海道	函館 008		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
北海道	帯広 009		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
北海道	釧路 010		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
北海道	網走 011	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
北海道	北見 012		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森	青森（弘前） 013	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
青森	八戸 014		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
青森	むつ 015				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡 016				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
岩手	釜石 017		NHK総合 2				テレビ岩手 58		岩手めんこい 60	岩手朝日 62	岩手放送 10		NHK教育 12
岩手	二戸 018		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台 019	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
宮城	石巻 020	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
宮城	気仙沼 021		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田 022		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
秋田	大館 023				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
秋田	大曲 024		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビユー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
山形	鶴岡（酒田） 026	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビユー山形 22				山形テレビ 39
山形	米沢 027		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビユー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58

地域	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		放送局名・受信チャンネル											
福島	福島(郡山) 028		NHK教育 2		テレビユー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
福島	いわき 029		テレビユー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
福島	会津若松 030	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビユー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		
茨城	水戸(勝田) 031	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
茨城	日立 032	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮 033	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎテレビ 31	テレビ東京 17
栃木	矢板 034	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
群馬		(伊勢崎・高崎)											
群馬	前橋 035	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
群馬	桐生 036	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
埼玉		(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)											
埼玉	浦和 037	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
埼玉	熊谷 038	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
埼玉	秩父 039	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉		(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)											
千葉	千葉 040	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
千葉	銚子 041	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
東京		(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)											
東京	23区 042	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
東京	八王子 043	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
東京	多摩 044	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
神奈川		(横浜の一部)											
神奈川	＊横浜1 045	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
神奈川		(横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀)											
神奈川	＊横浜2 046	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
神奈川	平塚(茅ヶ崎) 047	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
神奈川	秦野 048	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
神奈川	小田原 049	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	甲府 050	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野1 051		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
長野	長野2 052		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
長野	松本 053		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
長野	飯田 054			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
長野	岡谷・諏訪 055				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟(長岡) 056			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
新潟	上越 057	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	富山 058	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
富山	高岡 059	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
石川	金沢(小松) 060		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
石川	七尾 061	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	

次ページへ続く

＊横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

受信チャンネルを設定する（つづき）

映らないときは、お近くの地域番号もためしてください。

	地域番号	放送局名・受信チャンネル 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
福井	福井 062			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
福井	敦賀 063						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
岐阜	岐阜(大垣) 064	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
岐阜	高山 065		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
岐阜	中津川 066				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡 067 (清水・焼津)		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
静岡	浜松 068		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
静岡	富士(富士宮) 069		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
静岡	三島・沼津 070		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
静岡	島田 071	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
静岡	藤枝 072	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋 073 (安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
愛知	豊橋(豊川) 074	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
愛知	豊田 075	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津 076 (鈴鹿・松坂・四日市)	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
三重	伊勢 077	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
三重	名張 078	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大津 079		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
滋賀	彦根 080		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都(宇治) 081		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
京都	舞鶴 082		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
京都	福知山 083		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大阪 084 (池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸 085		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
兵庫	神戸灘 086		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
兵庫	川西 087		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
兵庫	三木 088		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
兵庫	姫路 089		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
兵庫	明石(加古川) 090		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良(橿原) 091		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
奈良	五條 092		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山 093		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
和歌山	海南・田辺 094		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取 095	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK 教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
島根	松江 096	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
島根	浜田 097		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			

	地域番号		放送局名・受信チャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山(倉敷)	098	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
岡山	津山	099		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
岡山	笠岡	100		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	101	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
広島	福山	102	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
広島	尾道	103	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
広島	呉	104	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口	105	(徳山・防府) NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
山口	下関	106	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
山口	宇部	107	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
山口	岩国	108	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	109	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	110	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
香川	丸亀	111	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山	112		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
愛媛	新居浜	113		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
愛媛	今治	114		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
愛媛	宇和島	115	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知	116				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	117	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
福岡	久留米	118	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
福岡	大牟田	119	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
福岡	北九州	120		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
福岡	行橋	121		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀	122		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	123	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
長崎	佐世保	124		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
長崎	諫早	125	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本(八代)	126		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分(別府)	127			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
大分	中津	128			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎(都城)	129						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
宮崎	延岡	130		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島	131	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
鹿児島	阿久根	132		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
鹿児島	鹿屋	133		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇(沖縄)	134		NHK総合 2			琉球朝日 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

受信チャンネルを設定する（つづき）

不要な放送局を受信できないようにする（チャンネルスキップ）

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。

準備
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネル(ビデオ1またはビデオ2など)にします。
- リモコンのビデオボタンを押します。

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

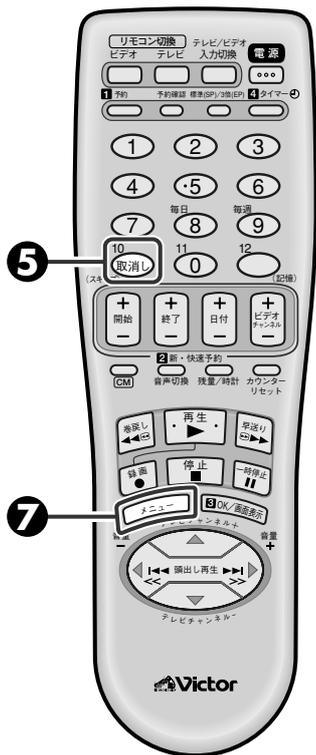
❸ [△／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❹ [△／▽]で飛ばしたいチャンネルを選ぶ

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示　66CH　記憶
受信チャンネル　66
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

- 数字ボタンでも選択できます。
- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が、メニュー画面と重なって映ります。

5 ［取消し］を押してスキップ設定をする

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　　６６ＣＨ　スキップ
受信チャンネル　　６６

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

6 他の放送局もスキップするときは、手順の❹と❺をくり返す

7 ［メニュー］を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには

❶「不要な放送局を受信できないようにする」の手順❶から❸までを行う

❷ △ ／▽ ボタンを押し、受信したい放送局を選ぶ

❸ 記憶ボタンを押す

❹ メニューボタンを押し、メニュー操作を終了する

- チャンネル表示を変更したいときは、☞34ページをご覧ください。
- 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」をしてください。（☞36ページ）

受信チャンネルを設定する（つづき）

放送局をひとつずつ設定する

次のようなときには、ご自分で放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

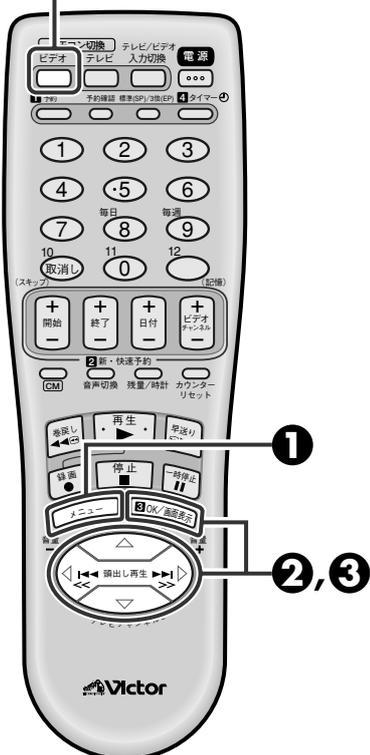
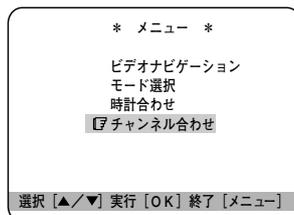
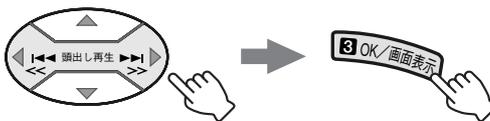
- 「一括チャンネル合わせ」では受信できない放送局があるとき(☞24ページ)
- テレビのチャンネルとチャンネル表示を合わせたいとき
- CATV放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

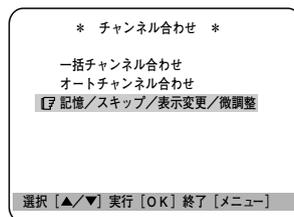
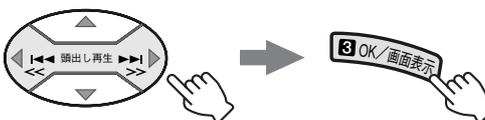
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネル(ビデオ1またはビデオ2など)にします。
- リモコンのビデオボタンを押します。

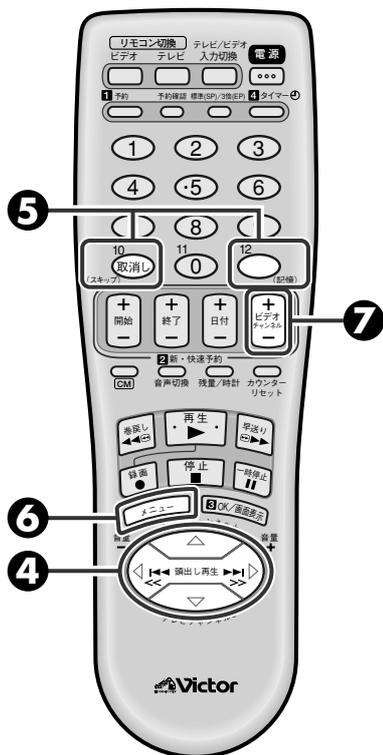
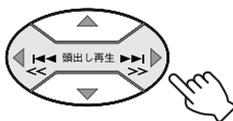
❶ [メニュー]を押して「メニュー」画面を表示する

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❸ [△／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。
- テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶／スキップ」画面と重なって映ります。

必要なチャンネルを登録する

❹ [△／▽]を押してチャンネル表示を順番に変え、ひとつひとつのチャンネルが映るか確認する

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　　１ＣＨ　記憶
受信チャンネル　　１

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

1CH → 2CH → 3CH ⋯→ 112CH → 113CH

❺ 映るチャンネルは[記憶]を押して登録する、映らないチャンネルは[取消し]を押して削除する

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　　２ＣＨ　スキップ
受信チャンネル　　２

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

- [記憶]を押すと、チャンネル表示の右側に「記憶」を表示します。
- [取消し]を押すと、チャンネル表示の右側に「スキップ」を表示します。
- 1～113CHまで、ひとつずつ順番に設定してください。

❻ [メニュー]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

❼ [ビデオチャンネル＋／－]を押して登録したチャンネルを確認する

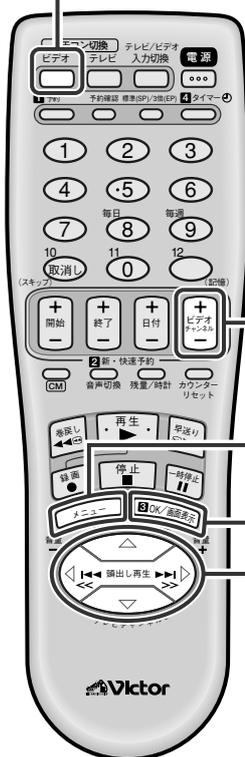
- お好みのチャンネル番号に変えたいときは、☞**34**ページの操作をしてください。

設置と準備

チャンネル表示を変更する

テレビと同じチャンネル表示に合わせたいときなどに設定してください。

- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネル（ビデオ1またはビデオ2など）にします。
- リモコンのビデオボタンを押します。

CATV放送の16チャンネル（C16チャンネル：本機での表示は66チャンネル）を、「7チャンネル」で見られるようにする。

❶ [ビデオチャンネル＋／－]を押して「66チャンネル」を選ぶ

- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が映ります。
- 数字ボタンでも選べます。

❷ [メニュー]を押して「メニュー」画面を表示する

＊　メニュー　＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ [△／▽]を押して「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊　メニュー　＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❹ [△／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

＊　チャンネル合わせ　＊

一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

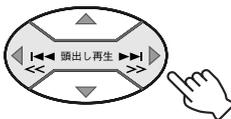
- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❺ [OK] を1回押して「チャンネル表示」に「☞」を表示する

＊　チャンネル表示変更　＊

☞チャンネル表示　　６６ＣＨ
受信チャンネル　　６６

チャンネル表示を変える [▲/▼] [０－９]
変えた内容を記憶する [記憶]
受信チャンネル変更へ [ＯＫ] 終了 [メニュー]

❻ [△／▽] を押して「チャンネル表示」を「7」に変える

＊　チャンネル表示変更　＊

☞チャンネル表示　　７ＣＨ
受信チャンネル　　６６

チャンネル表示を変える [▲/▼] [０－９]
変えた内容を記憶する [記憶]
受信チャンネル変更へ [ＯＫ] 終了 [メニュー]

❼ [記憶] を押してチャンネル番号を本機に記憶する

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　　７ＣＨ　記憶
受信チャンネル　　６６

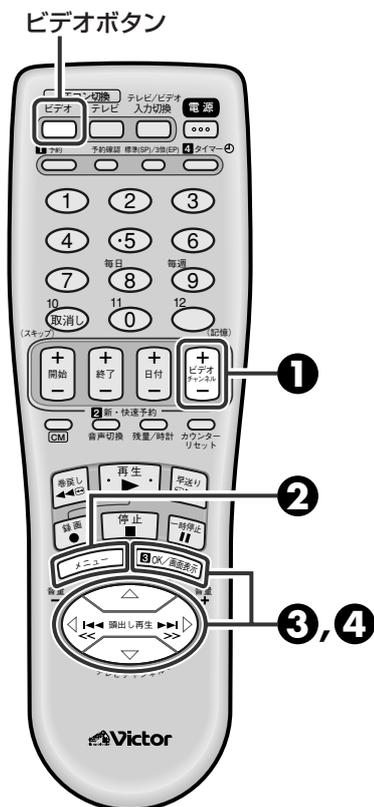
チャンネルを選ぶ [▲/▼] [０－９]
選局をとばす [取消し]
チャンネル表示変更へ [ＯＫ] 終了 [メニュー]

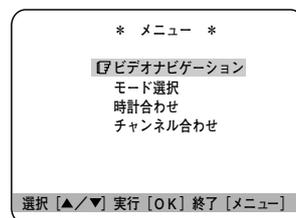
❽ [メニュー] を押して終了する

- メニュー画面が消えます。
- 他のチャンネルも変更するときは、❶～❽の手順を繰り返します。

映りの悪いチャンネルを調整する

本機にはノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。

- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネル(ビデオ1またはビデオ2など)にします。
- リモコンのビデオボタンを押します。

❶ [ビデオチャンネル+／−]を押して映りの悪いチャンネルを選ぶ

- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が映ります。
- 数字ボタンでも選べます。

❷ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する

＊　メニュー　＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ

選択［▲／▼］実行［ＯＫ］終了［メニュー］

❸ [△ ／ ▽] を押して 「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊　メニュー　＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ

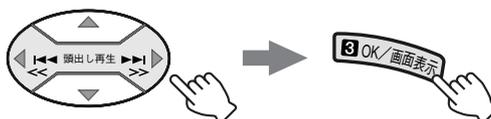
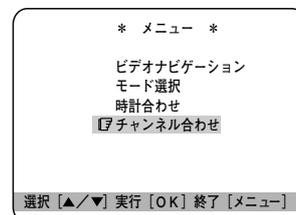
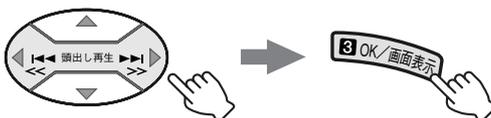
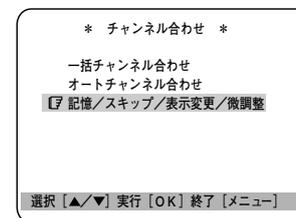
選択［▲／▼］実行［ＯＫ］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❹ [△／▽]を押して「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

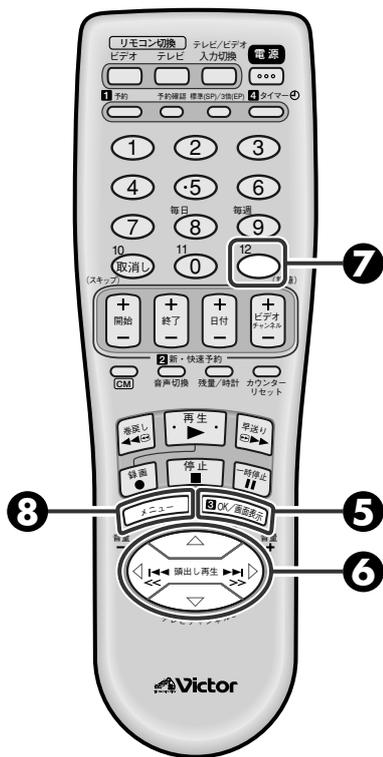
＊　チャンネル合わせ　＊

一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択［▲／▼］実行［ＯＫ］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

リモコンの数字ボタン（0〜9）でチャンネルを選ぶときは

数字ボタン（０～９）を押す。

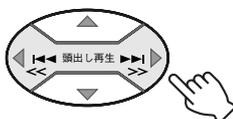
例： ４チャンネルを選ぶときは４を押す。

例： 10チャンネルを選ぶときは1と0を続けて押す。

❺ [OK] を3回押して「チャンネル微調整」画面を表示する

＊　チャンネル微調整　＊

チャンネル表示　　１ＣＨ
受信チャンネル　　１
☞微調整　　－＊－

微調整する［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［ＯＫ］
終了［メニュー］

❻ [△／▽]を押して映像を見ながら微調整する

＊　チャンネル微調整　＊

チャンネル表示　　１ＣＨ
受信チャンネル　　１
☞微調整　　＊－－

微調整する［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［ＯＫ］
終了［メニュー］

❼ [記憶]を押して変更を記憶する

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　　１ＣＨ　記憶
受信チャンネル　　１

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

❽ [メニュー]を押して終了する

● メニュー画面が消えます。

日付と時刻を設定する

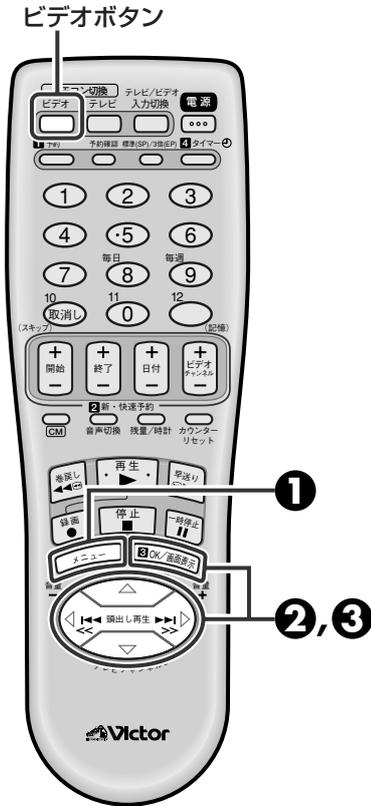
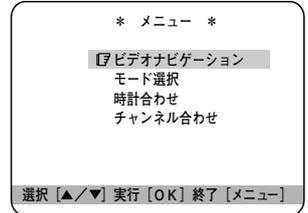
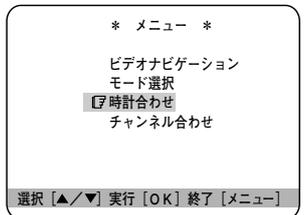
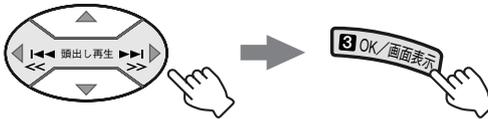
お買い上げ時には時計は設定されていません。正しい日付と時刻を設定してください。

例　2002年12月24日、午後5時30分に合わせる。

ビデオボタン

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する

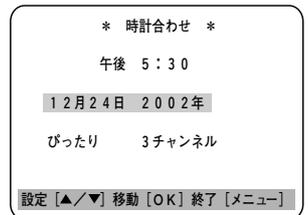
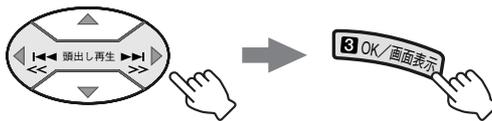
＊　メニュー　＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「時計合わせ」を選び、[OK]を押す

＊　メニュー　＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❸ 時刻、日付、西暦を合わせる

[△/▽] を押して、時刻を選び [OK] を押す
▼
[△/▽] を押して、日付を選び [OK] を押す
▼
[△/▽] を押して、西暦を選び [OK] を押す

● [△/▽]は押し続けると早く変わります。
時刻：　30分単位で変わります
日付：　15日単位で変わります

＊　時計合わせ　＊
午後　5：30
12月24日　2002年
ぴったり　　3チャンネル
設定［▲／▼］移動［OK］終了［メニュー］

メモ

ぴったりクロックとは

● 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
● 平成14年1月現在、時報は1日1回、正午のみです。
● 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
　・番組編成で時報が放送されていないとき
　・時報が放送されていないとき
　・本機の電源が入っているとき
　・現在時刻とのずれが±３分以上あるとき
　・時報のバックに音楽が入っているとき
● 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
● ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。
● 停電が10分以上続いた時は「－－：－－」表示が点灯します。日付と時刻を再度設定してください。

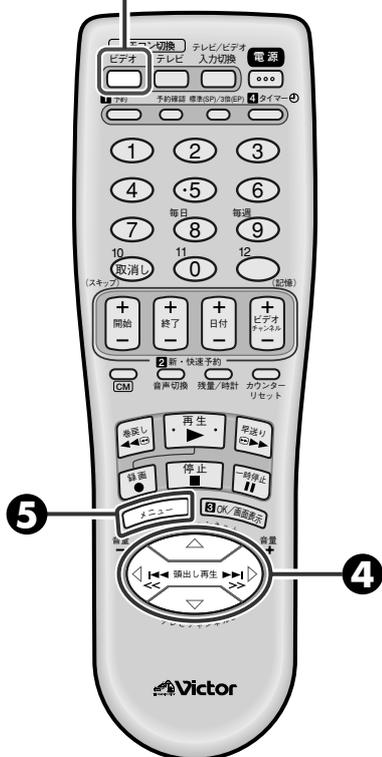
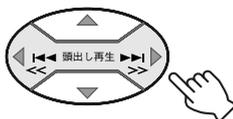
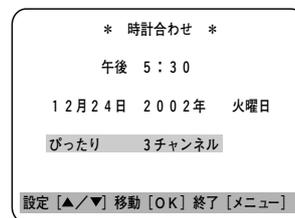
4 ［△／▽］でぴったりクロックのチャンネルを選ぶ

＊ 時計合わせ ＊

午後 5：30

12月24日 2002年 火曜日

ぴったり 3チャンネル

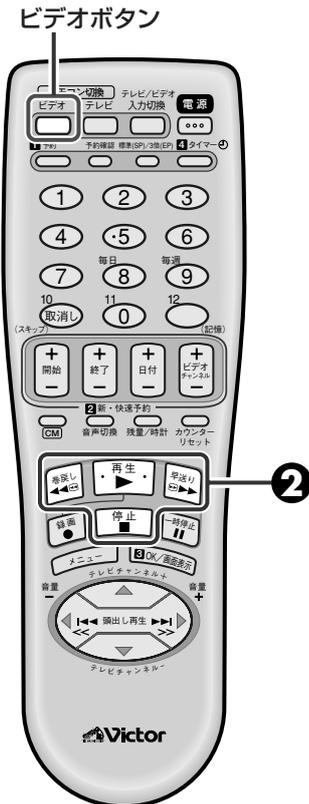
設定［▲／▼］移動［OK］終了［メニュー］

- 「一括チャンネル合わせ」（☞**24**ページ）を行ったあとは、自動的に設定されています。
- 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。

5 ［メニュー］を押して終了する

- 時計が動き始めます。

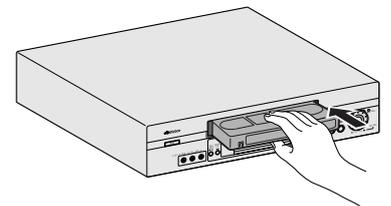
ビデオを見る

ビデオテープを再生してみましょう。

準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞14～15、20～21ページ)
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネル(ビデオ1またはビデオ2など)にします。
- リモコンのビデオボタンを押します。

ビデオボタン

❶ テープを入れる

カセットの出し入れ口に手を入れないでください。手をはさまれて、けがの原因になることがあります。

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
  ビデオナビゲーションについては、☞52ページをご覧ください。
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

❷ [再生]を押す

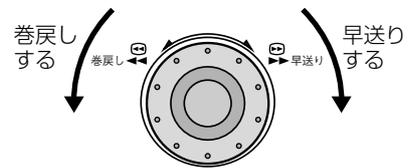
- 再生が始まります。
- 再生を止めるには、停止(■)ボタンを押します。

早送り／巻戻しをする

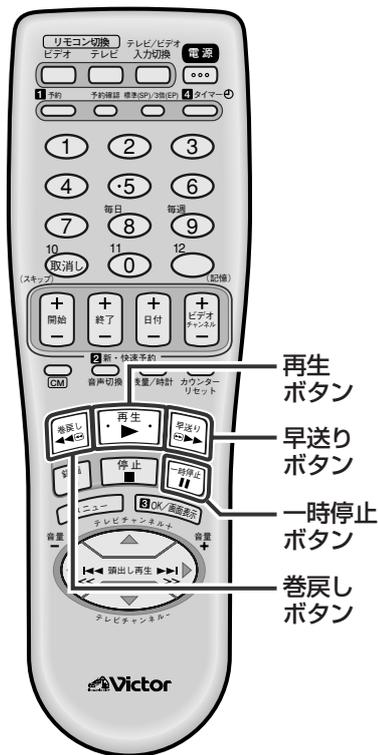
停止中に

早送りするときは：

巻戻しするときは：

本体のダイヤルを回して早送り／巻戻しする

- 早送り／巻戻しを止めるには、停止(■)ボタンを押します。
- 停止中に、早送り／巻戻しボタンを1秒以上押し続けると、低速で早送り／巻戻しします。カウンターを見ながら見たい場面を探すときに使用してください。

- 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻き戻されます。
- メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。(☞60ページ)

映像を見ながら早送り／巻戻しする（シャトルサーチ）

再生中に

早送りするときは：

巻戻しするときは：

通常の再生に戻すには、再生（▶）ボタンを押します。
- ボタンを2秒以上押し続けると、押している間、早送り／巻戻しされます。
  指を離すと通常の再生に戻ります。

再生を一時停止する

再生中に

再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。
通常の再生に戻すには、再生（▶）ボタンを押します。

テープを取り出す

本体のボタンでのみ操作できます。

停止中に

ふだんの使いかた

コマ送りやスローで再生する

再生中に

- 1度だけ押すと、一時停止になり、静止画がテレビ画面に表示されます。（静止画再生）
- 2秒以上押し続けると、スローで再生されます。（スロー再生）

一時停止中に

- くり返し押すと、押すたびに映像が1コマずつコマ送りで再生されます。（コマ送り）

再生を止めるには、停止（■）ボタンを押します。

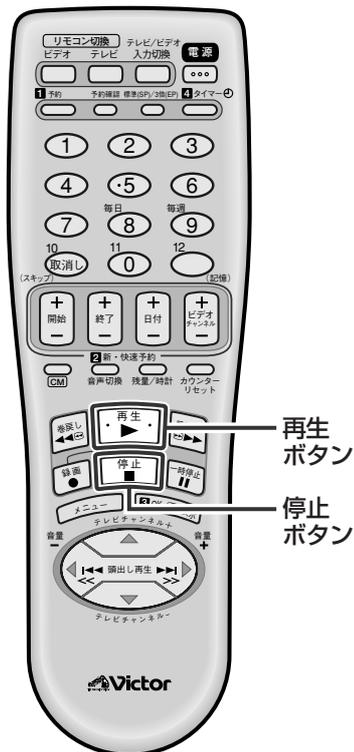
- シャトルサーチ中、一時停止中は音声が出ません。（☞57ページ参照）
- 再生スピードが切り換わる部分では、画像が乱れることがあります。

- 一時停止（静止画再生）またはスロー再生が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。

テープを繰り返し再生する（リピート再生）

[再生]を5秒以上押す

途中で止めるには、停止(■)ボタンを押します。

- 本体の表示窓の「▶」が点滅して、テープの再生を100回繰り返します。

テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは

メニューの「モード選択 ➡ V スタビライズ（ビデオスタビライザー)」を「入」にしてください。（☞**18** ページ参照）
映像の上下の揺れが補正されます。

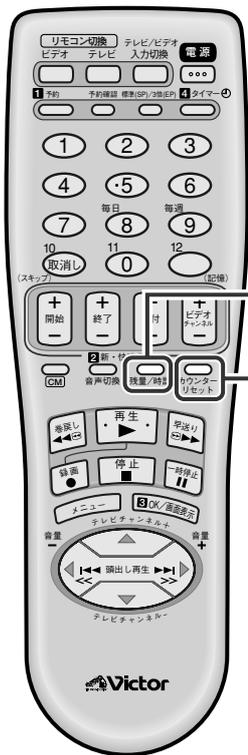
テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。
- 録画中、スロー再生中は、効果はありません。

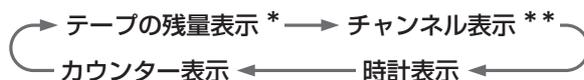
＊ モード選択 ＊ ［1／2］

テープレベルアップ	入
インテリジェントピクチャー	オートピクチャー
ぴったり録画	切
オートタイマー	切
オンスクリーン	オート
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
次ページへ	

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

テープの残り時間を調べる

再生中または録画中にテープの残り時間を表示させることができます。本体の表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えてテープ残量を表示させます。

再生または録画中

残量／時計ボタンを押すたびに、表示窓の表示が次のように切り換わります。

＊：テープの残量は少しの間テープを走行させないと表示されません。
＊＊：再生中は表示しません。

カウンターをリセットするには [カウンターリセット]を押す

本体の表示窓やテレビ画面のカウンターが、「0:00:00」に戻ります。

- テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。
- 使用されているテープによっては、テープの残量が正しく表示されていないことがあります。
- カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、モード選択画面の「オンスクリーン」を「切」にしてください。（☞**18**ページ）
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「－－－－」になったり、点滅したりすることがあります。

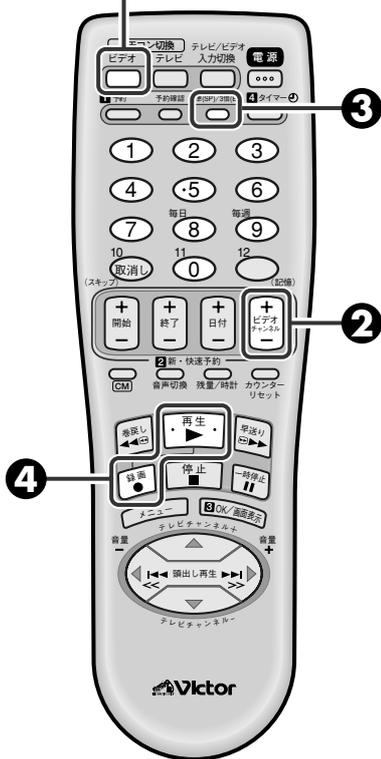
番組を録画する

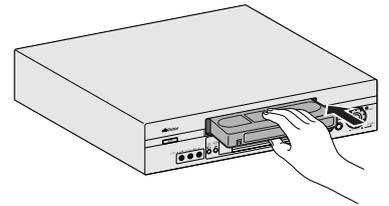
録画する

お好みのテレビ番組を録画してみましょう。
BS チューナーの番組を録画するときは、☞68 ページをご覧ください。

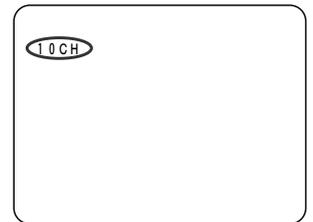
準備

- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。（☞14 ～ 15、20 ～ 21 ページ）
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネル（ビデオ1またはビデオ2など）にします。
- リモコンのビデオボタンを押します。

ビデオボタン

1 つめのついたテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
  ビデオナビゲーションについては、☞52 ページをご覧ください。
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

2 [ビデオチャンネル+／−] を押して番組を選ぶ

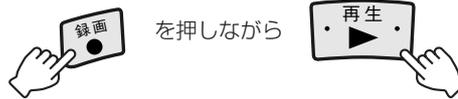
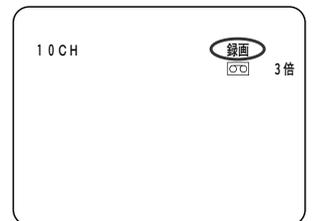
テレビ画面

3 [標準(SP)／3倍(EP)]を押して録画スピードを選ぶ

標準(SP)/3倍(EP)

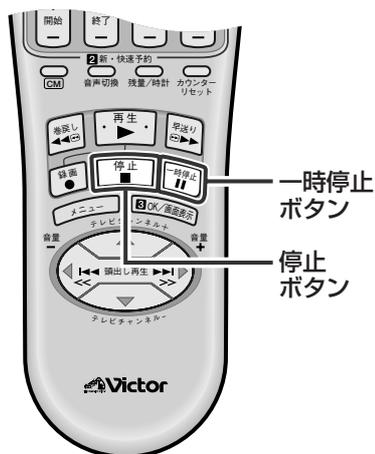
- 1度押すと現在の録画スピードを表示し、表示中にもう1度押すと録画スピードが切り換わります。

  標準（SP）：画質を重視するとき
  3倍（EP）：3倍長く録画するとき

4 [録画] を押しながら [再生] を押す

を押しながら

- 本体で操作するときは、録画(●)ボタンを押します。

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

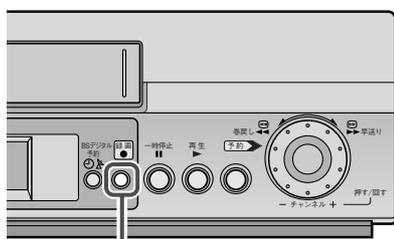
リモコンの数字ボタン（0～9）でチャンネルを選ぶときは

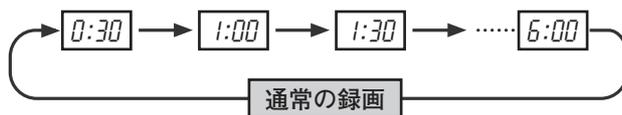
① リモコンのビデオボタンを押す。
② 数字ボタン（0 ～ 9）を押す。
　例： 4 チャンネルを選ぶときは 4 を押す。
　例： 10 チャンネルを選ぶときは 1、0/11 と続けて押す。
　例： 外部入力を選ぶときは 0/11を押す。「L-1」または「F-1」入力に切り換わります。

録画を一時停止する

録画が一時停止されます。
再び録画を始めるには、再生(▶)ボタンを押します。

録画をやめる

録画時間を設定する（ワンタッチタイマー録画）

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

本体のボタン

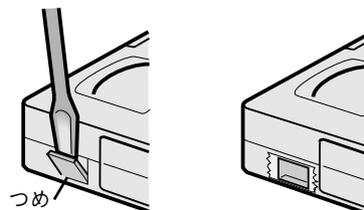
押すたびに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示さます。

録画を途中でやめるには、停止（■）ボタンを押します。

録画中に別の番組を見る（裏番組録画）

録画中に別の番組を見ることができます。録画には影響しません。

1. テレビの電源を入れる
2. テレビで見たい番組を選ぶ

誤消去を防止するために

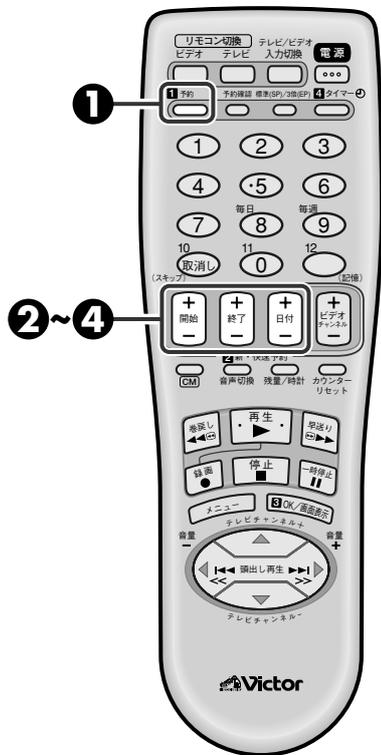
大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に貼って穴をふさぐとふたたび録画できます。

- 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画中にテープの終わりまでくると、テープは停止し、本体表示窓の「▶」と「●」が点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れて、本体表示窓の「▶」と「●」が点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
- 二カ国語放送の主音声と副音声の両方の音を録音したいときは、メニューの「モード選択➡二カ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。(☞**19**ページ)
- メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」が「入」になっているときは、録画するテープの品質レベルを測定して最適な画質で録画します。詳しくは「最適な画質で録画･再生をする」をご覧ください。(☞**60**ページ)

新・快速録画予約をする

- 録画用のテープを入れてください。

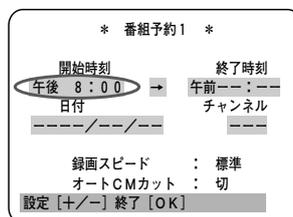
例　西暦2002年12月24日午後8時から午後9時20分まで4チャンネルを標準モードで予約する

❶ 予約

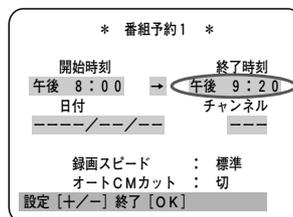
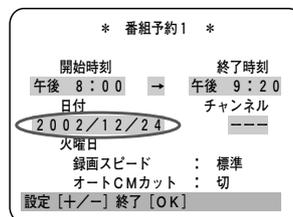
❷~❹ 開始 終了 日付

❶ [予約]を押して「番組予約」画面を表示する

テレビ画面表示

❷ [開始＋/ー]を押して録画の開始時刻を設定する

＊ 番組予約1 ＊
開始時刻　終了時刻
午後　8：00　→　午前−−：−−
日付　チャンネル
−−−−／−−／−−　−−−
録画スピード ： 標準
オートCMカット ： 切
設定［＋／−］終了［OK］

- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❸ [終了＋/ー]を押して録画の終了時刻を設定する

- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❹ [日付＋ /ー] を押して録画日を設定する

- 押すたびに、1日単位で変わります。

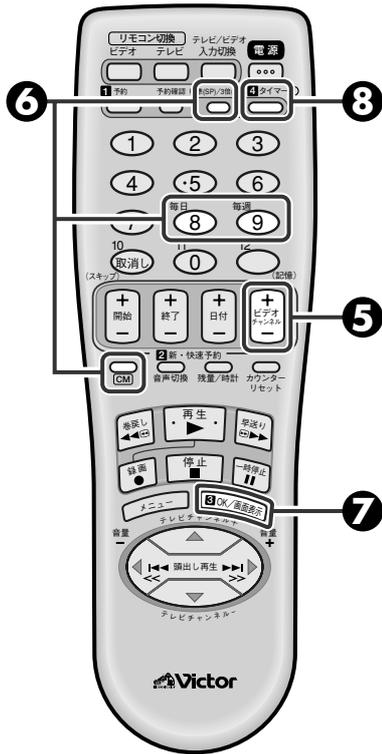
途中でやめたくなったら. . .

予約ボタンを押します。

ぴったり録画を「入」で録画予約すると

- 録画スピードを「標準(SP)」に設定していてもテープ残量が少なくなると、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画します。(☞**18** ページ)
  テープ再生時、録画スピードの切り換わり部分で映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力のときは「オートCMカット」の設定はできません。

❺ [ビデオチャンネル+/ー]を押して チャンネルを選ぶ

＊　番組予約1　＊
開始時刻　終了時刻
午後　8：00　→　午後　9：20
日付　チャンネル
2002／12／24　4
火曜日
録画スピード　：　標準
オートCMカット　：　切
設定［＋／－］終了［OK］

- 本体前面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」を表示させます。
- 本体背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「L-1」を表示させます。

❻ 必要に応じて録画に必要な設定をする

標準(SP)/3倍(EP)

録画スピードを変更したいとき...
押すたびに、録画スピードがSP(標準)、EP(3倍)に切り換わります。

CM

CMカットして録画したいとき...
押して、表示を「入」にします。
外部入力録画のときはCMカットできません。

毎週 9

同じ番組を毎週録画したいとき...
曜日の表示が「毎週」になります。
もう1度押すと元に戻ります。

毎日 8

同じ番組を毎日録画したいとき...
曜日の表示が毎日[月－金]になります。
もう1度押すと元に戻ります。

❼ [OK]を押して予約内容を決める

「番組予約を完了しました　タイマーを入れてください」と表示され、しばらくすると元のテレビ画面に戻ります。

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順❶から❼をくり返します。

❽ [タイマー] を押して録画予約の待機状態にする

- 表示窓の「⏲」が点灯し、電源が切れる。(録画予約待機状態)

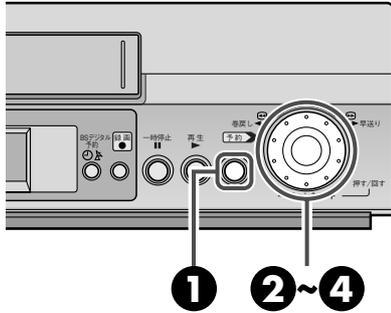
予約のときの注意

- 1年以内の番組を8つまで予約できます。
- 予約中に3分以上放置しますと自動的に予約モードを解除します。
- ツメのないテープが入っていると、本体表示窓の「⏲」、「▶」、「●」表示が点滅し電源が切れます。ツメの付いたカセットを入れてください。
- すでに予約が8つぶん登録されているときに、予約ボタンを押すと、本体表示窓に「FULL」、画面に「予約がいっぱいです」と表示されます。

本日簡単予約のしかた

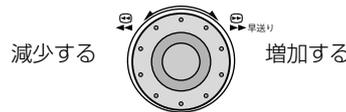
24時間以内に放送される番組を本体で予約する（よやクルダイヤル）

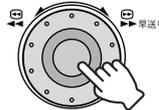
24時間以内の予約を、本体のダイヤルで8つまで予約できます。（電源が「切」でも予約できます。）

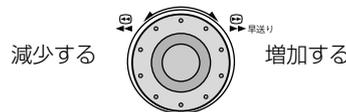
- 録画用のテープを入れてください。
- リモコンの標準 /3 倍ボタンを押して、録画スピードを選択しておきます。

❶ [予約] を押す

本体表示窓

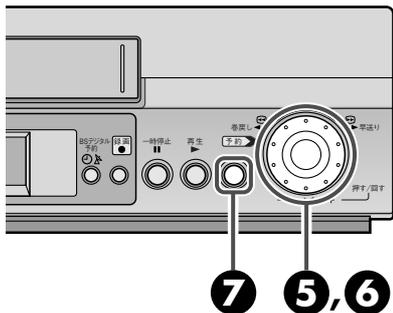
❷ [ダイヤル] を回して開始時刻を合わせる

- 1クリックで5分ずつ増減します。

❸ [ダイヤル] を押す

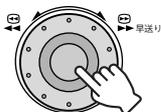
- 「開始時刻」が確定します。

❹ [ダイヤル] を回して終了時刻を合わせる

- 1クリックで5分ずつ増減します。

予約できないとき

以下の場合は、予約できません。

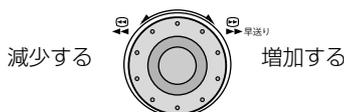
- タイマー録画中
- タイマー予約待機中
- メニューの「モード選択➡ディスプレイオフ」が「入」で電源「切」のとき（☞**19**、**61**ページ）
- メニュー画面表示中
- 時計が未設定のとき（☞**38**ページ）
- BSデジタルリンク予約（☞**68**ページ）または着信予約（☞**70**ページ）待機中および録画中

5 [ダイヤル]を押す

- 「終了時刻」が確定します。

10CH

6 [ダイヤル]を回してチャンネルを選ぶ

- 1クリックで1チャンネルずつ増減します。

減少する 増加する

8CH

7 [予約]を押して録画予約の待機状態にする

録画予約の待機状態

6:05

予約が重複しているとき（オーバーラッププログラム機能）

予約が重複しているときは、メッセージが表示されて、しばらくすると予約の確認画面が表示されます。

開始または終了時刻を変更してください

予約の確認画面では、**重複している内容が点滅表示**されます。

予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1	午前11：00	0：00	113	12／24
2	午後 9：00	10：00	12	1／ 1
3	午前 0：00	1：00	1	11／ 3
4	午前 8：00	11：30	L−1	12／24
5				
6				
7				
8				

選択［▲／▼］修正［▶］終了［予約］

修正したい録画予約にカーソルを合わせてOKボタンを押すと、選んだ録画予約が表示されます。
予約内容の開始時刻、終了時刻や録画日など必要な部分を修正します。修正の手順は、☞**46**ページの「新・快速録画予約をする」の手順❷から❻と同じです。

＊ 番組予約4 ＊
開始時刻 午前 8：00 → 終了時刻 午後11：30
日付 2002／12／24 チャンネル L−1
火曜日
録画スピード ： 標準
オートCMカット ： 入
設定［＋／−］確認［OK］終了［予約］

☞**47**ページの手順❼へ進んでください。修正後、重複している予約がある場合は、再び点滅表示します。再度修正してください。

メモ

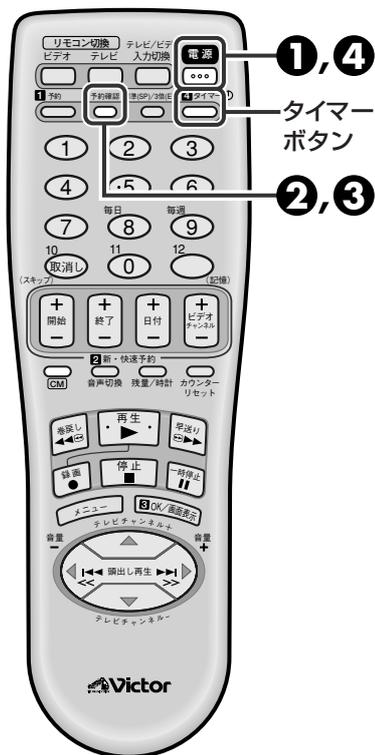
オーバーラッププログラム機能について

- 「新･快速録画予約」と「本日簡単予約」の予約が重複したとき、オーバーラッププログラム機能は働きませんので、予約確認することをおすすめします。（☞**50**ページ）

ぴったり録画を「入」で録画予約すると

- 録画スピードを「標準（SP）」に設定していてもテープ残量が少なくなると、自動的に「3倍（EP）」に切り換わって録画します。（☞**18**ページ）
  テープ再生時、録画スピードの切り換わり部分で映像が乱れます。

予約を確認するには

録画予約設定後、テレビ画面で予約の確認ができます。

❶ [電源]を押して電源を入れる

- **本体表示窓に「⊙」が点灯しているときは**
  [タイマー]を押して「⊙」を消してから[電源]を押します。
- **本体表示窓に「⊙」と「⩓」が点灯しているときは**
  本体の[BSデジタル予約]を押して「⊙」と「⩓」を消してから[電源]を押します。

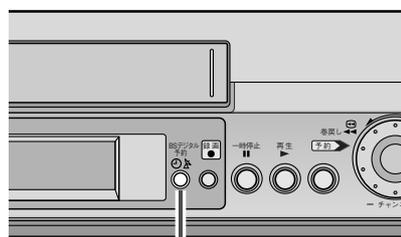
❷ [予約確認] を押して「予約確認」画面を表示する

- 録画予約内容が一覧表示されます。

❸ [予約確認] を押して予約内容の詳細を表示する

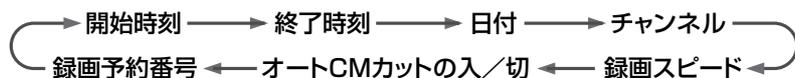
- 押すたびに録画予約内容が順番に表示されます。
- 全てを表示すると、元のテレビ画面に戻ります。

❹ [電源]を押して予約待機にする

- 本体表示窓の「⊙」が点灯し、電源が切れます。
- **本体表示窓に「⊙」が点灯していないときは**
  [タイマー]を押して「⊙」を点灯させます。
- **本体表示窓に「⊙」と「⩓」が点灯していないときは**
  [タイマー]の代わりに、本体の[BSデジタル予約]を押して「⊙」と「⩓」を点灯させます。

BSデジタル予約ボタン

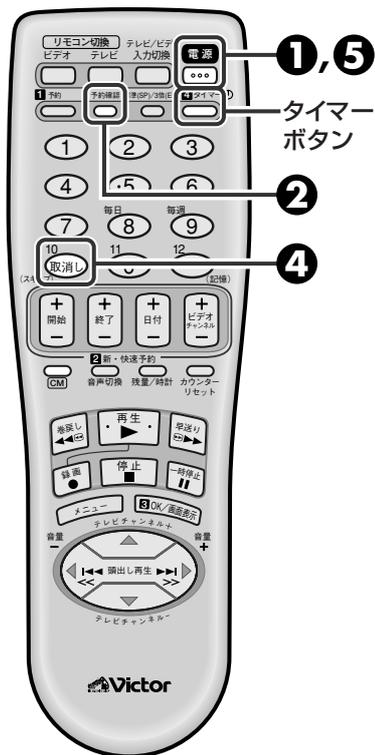
本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入っていなくてもできます。

1. **予約確認**ボタンを押す
   本体の表示窓には「P1P8」と表示されます。
2. **予約確認**ボタンを押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させる
   予約確認ボタンを押すたびに「P1」、「P2」と送られます。
3. **OK** ボタンを押して予約内容を表示させる
   OK ボタンを押すたびに、表示される内容が次の順番で切り換わります。

途中でやめたくなったら. . .
予約確認ボタンを押して元のテレビ画面が表示されるまで押します。

「毎日」と「毎週」の確認は画面で
- 予約内容の「毎日」または「毎週」の設定は本体表示窓には表示されませんので、テレビ画面に詳細内容を表示させて確認してください。

予約を変更・取消しするには

録画予約設定後、テレビ画面で予約の変更または取消しができます。

❶ [電源]を押して電源を入れる

- 本体表示窓に「◷」が点灯しているときは
  [タイマー]を押して「◷」を消してから[電源]を押します。
- 本体表示窓に「◷」と「⛛」が点灯しているときは
  本体の[BSデジタル予約]を押して「◷」と「⛛」を消してから[電源]を押します。

❷ [予約確認] を押して変更したい予約内容を表示する

- 「予約を確認するには」の手順❷と❸をご覧ください。

❸ 必要に応じて設定を変更する

- 「新･快速録画予約をする」の
  手順❷〜❻を参照してください。(☞46〜47ページ)

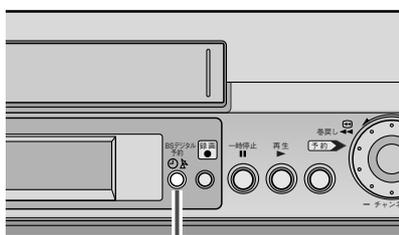
❹ 必要に応じて [取消し] を押して録画予約を取り消す

- 表示中の録画予約が取り消され、次の予約内容が表示されます。

BSデジタル予約ボタン

❺ [電源]を押して予約待機にする

- 本体表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。
- 本体表示窓に「◷」が点灯していないときは
  [タイマー]を押して「◷」を点灯させます。
- 本体表示窓に「◷」と「⛛」が点灯していないときは
  [タイマー]の代わりに、本体の[BSデジタル予約]を押して「◷」と「⛛」を点灯させます。

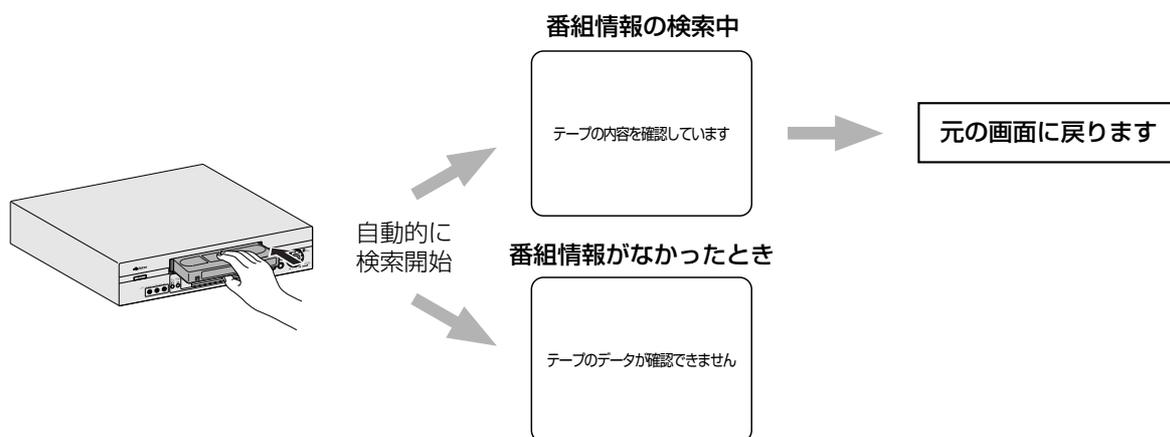
途中でやめたくなったら. . .
予約確認ボタンを押して元のテレビ画面が表示されるまで押します。

録画した番組を探す（ビデオナビゲーション機能）

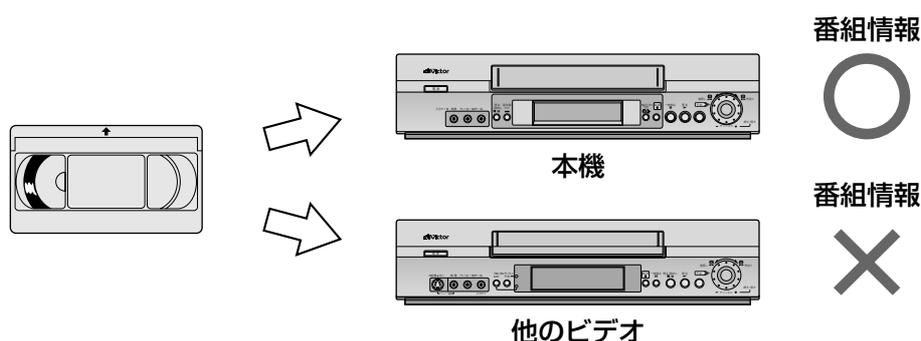
ビデオナビゲーションとは

本機は録画された番組情報（録画日時、チャンネル）をテープごとに記憶することができます。
カセットを入れて番組情報を一覧表示させてから、お好みの番組を選んで頭出し再生することができます。

本機のメモリーに記憶できる容量：テープ 1 本あたり 8 番組、最大 14 本ぶん

カセットを入れると

- ビデオナビゲーションに必要な番組情報を自動で検索します。
- 番組情報の検索中に、操作ボタン（再生ボタンなど）を押すと、検索が中断されます。
  このようなとき番組情報は読み込まれません。

番組情報について

本機以外のビデオでは、番組情報を見ることはできません。

記憶できるテープ数が減ってきたら

- 本機で記憶できるテープ数が 3 本以下になると、番組情報を読み込み中に「残りテープ」として本数が同時に表示されます。記憶できるテープ数がなくなったときは、一番古い番組情報から順に、新しい番組情報に上書きされます。

1 本のカセットに 8 番組より多く登録すると

- 一番古い番組情報から順に消されていきます。

つめがないカセットを入れたときは

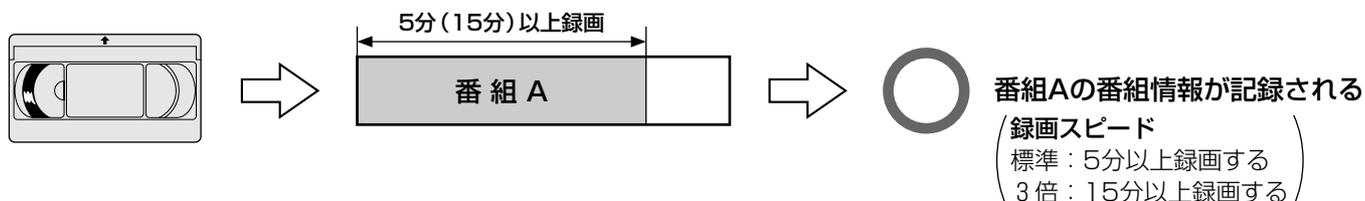
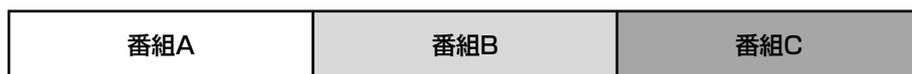
- 自動的に再生するため、番組情報の検索はしません。番組情報を見たいときは、メニューから「ビデオナビゲーション」を選んでください。

ビデオナビゲーション機能の「入 / 切」について

- ビデオナビゲーション機能の「入 / 切」はメニューの「モード選択」画面から行います。

正しく番組情報を記録するために

（　）内の数値は、３倍モードの時間です。

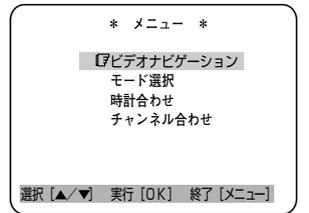
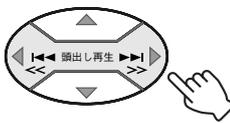
番組を録画するとき

以前録画したテープに重ね録りするとき

- 一本のテープに2つ以上の番組を録画するときは、番組の間に未記録部分ができないように録画してください。途中に未記録部分があると番組情報が正しく記憶できないことがあります。
- 番組情報の検索を中断してから録画予約すると、正しく番組情報が記憶されません。画面の「テープの内容を確認しています」の表示が消えてから録画予約待機にしてください。
- 番組情報は本機のメモリーに記憶されます。万一、本機のメモリーが故障して番組情報が消えてしまったときは、復元することはできません。
- 録画一時停止でつなぎ撮りした番組は、番組情報に登録されません。

番組情報の一覧表から見たい番組を探す

❶ ［メニュー］を押して「メニュー」画面を表示する

＊　メニュー　＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ ［△／▽］を押して「ビデオナビゲーション」を選ぶ

＊　メニュー　＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
選択［▲／▼］　実行［OK］　終了［メニュー］

❸ ［OK］を押す

❹ ［△／▽］を押して番組情報一覧表から番組を選ぶ

番組情報一覧表

02/12/23（月）午後　8：00　10CH
02/12/26（木）午前　8：00　10CH
02/12/26（木）午後　8：00　10CH
選択［▲／▼］　頭出し［OK］
テープのデータを消す［取消し］終了［メニュー］

❺ ［OK］を押す

- 番組情報一覧表から番組を選ぶと、選ばれた番組を自動的に頭出し再生します。頭出し中には画面に進行状況が表示されます。

すべての番組を見終わって、テープに再度録画するときは
- 録画を行うまえにその番組情報をすべて消すことをおすすめします。消さないで上書きをしたときは、正しく動作しないことがあります。
- VHS-Cテープについては、正しく動作しないことがあります。

テープの番組情報を全て消すには
- 番組情報一覧表を表示させてから、［取消し］を3秒以上押し続ける。
  表示されている番組情報がすべて消去され、テレビ画面に戻ります。

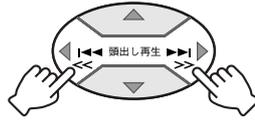
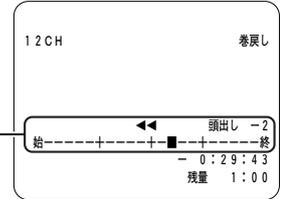
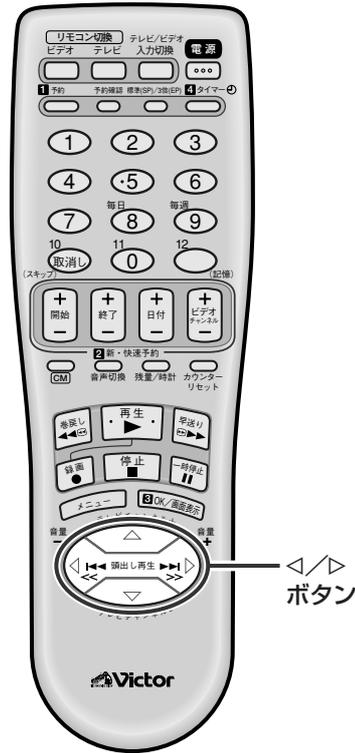
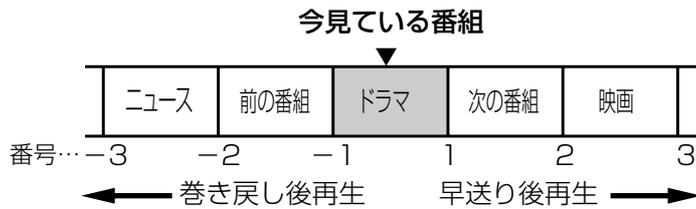
番組情報があるはずなのに見つからないとき
- 「テープのデータが確認できません」と表示されてから、巻き戻し方向へ頭出し再生をしてください。（☞55ページ）再生が始まったら［停止］を押し、手順❶から操作してください。

番組の頭出しをする

番組（録画）の頭出しをするには

◁／▷
ボタン

本機では、録画の始めに頭出し信号をテープに書き込みます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。
テープの何番目に見たい番組が録画されているか、わかっているときに便利です。
番組の頭出しは、前後9番目まで指定できます。

停止中に

● 押すたびに、頭出しの番号がひとつずつ増えて（減って）いきます。

指定した頭出し番号が表示されます。
例：今見ている番組（録画）の
ひとつ前の番組を見たいとき

頭出し番号の指定のしかた

今見ている番組

［例］**次の番組を頭出しするとき　　　　：頭出し ▶▶I** ボタンを**1回**押す。
今見ている番組を頭出しするとき：頭出し I◀◀ ボタンを**1回**押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき：頭出し I◀◀ ボタンを**2回**押す。

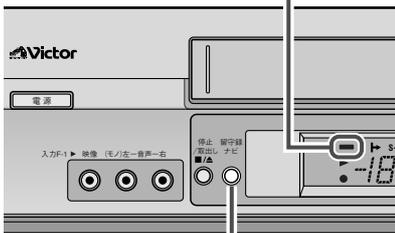
録画終了後に番組（録画）を探して再生する

留守録ナビランプ

留守録ナビボタン

録画予約やワンタッチタイマー録画が終了すると留守録ナビランプが点灯します。
録画予約やワンタッチタイマー録画終了後に、本体の［留守録ナビ］を押すだけで、本機の電源が自動的に入り、頭出しをして再生できます。

● 留守録ナビボタンを押すたびに、頭出しの番号が「頭出し -1」、「頭出し -2」と送られます。また、頭出し中は留守録ナビランプが点滅します。

● 途中でやめるときは、停止ボタンを押します。
● 録画予約待機中には操作できません。タイマー(⏻)ボタンを押して表示窓の「⏻」を消してから操作してください。
● メニューの「モード選択 ➡ ディスプレイオフ」が「入」のときは、操作できません。「切」に設定してください。（☞**61**ページ参照）

留守録ナビボタンを押しすぎたら
● 停止ボタンを押し、もう一度やり直してください。やり直したときには留守録ナビランプが点灯／点滅しません。

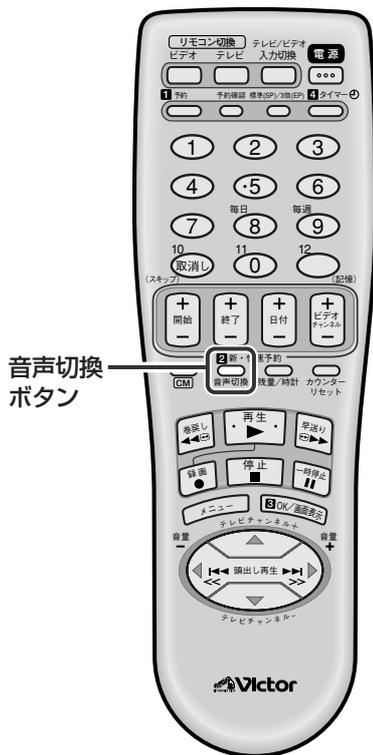
便利な機能

聞きたい音声を選ぶ

音声を切り換えるには

二重音声放送（二カ国語放送など）やステレオ放送を見ているときや、二重音声放送(二カ国語放送など)を録画したテープの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。

メニューの「モード選択➡オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。（☞**18**ページ）

● 押すたびに、聞こえる音声が変わります。

二重音声放送を（主音声と副音声で）録画したテープのとき

メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「切」のとき（☞**19**ページ）

聞こえる音声	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声（主音声）
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

ステレオ放送を録画したテープのとき

メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「切」のとき

聞こえる音声	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声（モノラル音声）
テレビ画面の表示	左 右	左	右	ノーマル

メニューの「ミックス音声」が「入」のとき

左右の音声（二重音声やステレオ音声）にノーマル音声がミックスして聞こえます。

聞こえる音声	ミックス音声（左右の音声+ノーマル音声）	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス 左 右	ミックス 左	ミックス 右

ハイファイ音声が記録されていないテープでは

● ノーマル音声しか聞けません。

副音声も録音したいときは

● お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューの「モード選択➡二カ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。（☞**19**ページ）

ミックス音声について

● お買い上げ時の設定では、メニューの「モード選択➡ミックス音声」は「切」になっています。（☞**19**ページ）

● メニューの「モード選択➡ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。このときは、メニューの「モード選択➡ミックス音声」を「切」にしてください。（☞**19**ページ）

再生するスピードを変える

再生スピードを変えるには（可変速再生）

本機のリモコンで再生中のスピードを連続して変えることができます。
スピード再生時、逆転スピード再生時の最高スピードは録画スピードにより異なり、録画スピードが「標準(SP)」では最高7倍速。「3倍(EP)」のときには最高21倍速となります。

再生中に

- 押すたびに、再生スピードが変わります。
  通常再生に戻すには再生ボタン(▶)を押します。
- 静止画再生中に押すと、コマ送り再生になります。

再生スピードの変わりかた

	逆転スピード再生			逆転再生	逆転スロー再生		スロー再生		通常再生	スピード再生			
標準（SP）	−7	−5	−3	−1	−1/6	−1/18	1/18	1/6	1	2	3	5	7
3倍（EP）	−21	−7	−3	−1	−1/6	−1/18	1/18	1/6	1	2	3	7	21

巻戻し再生　　早送り再生

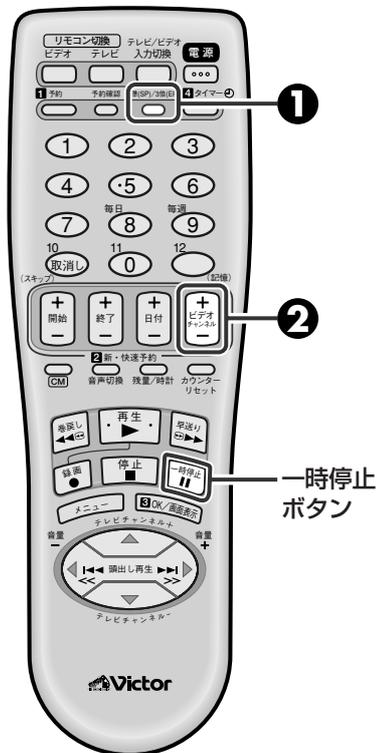
再生スピードを変えたときには

- 静止画再生、コマ送り再生、スロー再生、可変速再生中は、音声が聞こえません。
- 静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。（☞58ページ）
- 静止画再生やスロー再生が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。

便利な機能

再生中の映像を調節する

トラッキングを調節する

本機には、オートトラッキング機能が付いています。
テープの再生を始めると自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。
オートトラッキングで映像の乱れやちらつきがとれないときは、手動でトラッキングを調節します。

❶ 再生中に
[標準(SP)／3倍(EP)]を押して オートトラッキングを解除する

- 押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。
- 「切」のときのみ、「AT:切」がテレビ画面に表示されます。

❷ [ビデオチャンネル+／−]を押して トラッキングを調節する

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは
① 静止画再生中は、**一時停止**（II）ボタンを２秒以上押し、スロー再生にする
② **チャンネル**＋または**ー**ボタンを押し、調節する

静止画再生中、映像が上下に揺れるときは
揺れが止まるまで、**チャンネル**＋またはーボタンを押します。

- 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。

- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- 静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。

コマーシャルを飛ばして録画・再生する

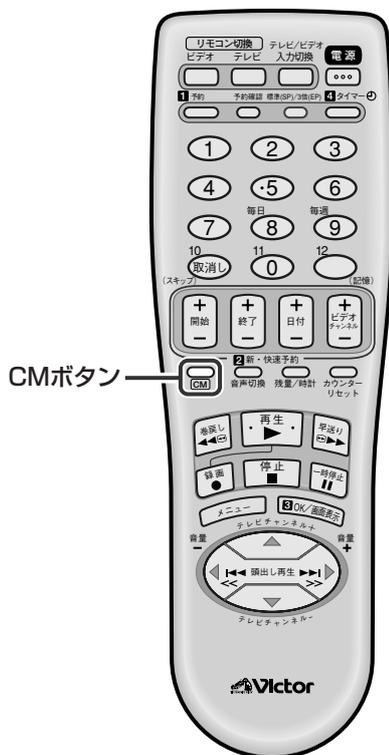
CMボタンを使うと、二重音声放送(二カ国語放送など)やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。(オートCMカット)
また、再生中にCMボタンを押すと、押したところからおよそ30秒間分(平均的なコマーシャル1つ分)を早送りする機能になります。(CMスキップサーチ)

CMを飛ばして録画する（オートCMカット）

二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

停止中または録画中に[CM]を押す

入：CM がカットされる
切：CM がカットされない

- 押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。
- 録画予約時も設定可能です。（☞**47**ページ）

CMを早送りして再生する（CMスキップサーチ）

CM

再生中に[CM]を押す

- 1度押すと、押したところからおよそ30秒間分を早送りします。
  1回のCMスキップサーチでは、最高４回まで(およそ２分間分)押すことができます。

便利な機能

次のような場合は正常に CM カットができません

- **ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。**
  オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。
- モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。また、タイマー予約したときに最後がCMで終わった場合、多少CMが録画されることがあります。
- 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
- オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
- テープをダビングするときなどは、オートCMカットは使えません。

最適な画質で録画・再生する

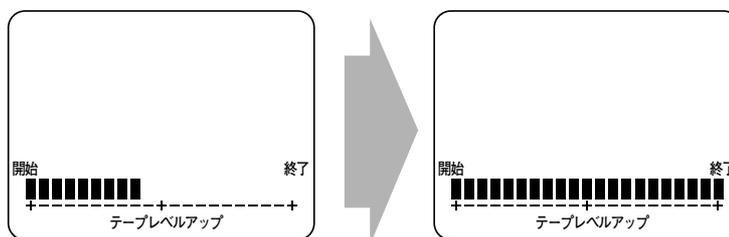
テープレベルアップ

テープレベルアップを使うと、本機が自動的に録画・再生するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画・再生することができます。

巻戻しボタン
再生ボタン
一時停止ボタン

録画するときの動作

■ メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」を「入」にします。(☞**18**ページ)
録画するビデオカセットを入れ、通常の録画の手順を行ってください。

録画が始まると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定しています。(測定中は録画しません)

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

- テープレベルアップの測定が行われるのは、次のようなときです。
  - カセットを入れた後、初めて録画するとき
  - 録画スピードを変えたとき
- メニューの「モード選択➡オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。(☞**18** ページ)

録画開始前に測定したいときは

1 [一時停止(⏸)]と[録画(●)]を同時に押す
本機は録画一時停止状態になり、テープの品質レベルを測定します。

2 録画したい番組が始まったら、[再生(▶)]ボタンを押す
録画が始まります。

再生するときの動作

■ メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」を「入」にします。(☞**18**ページ)
再生するビデオカセットを入れ、通常の再生の手順を行ってください。

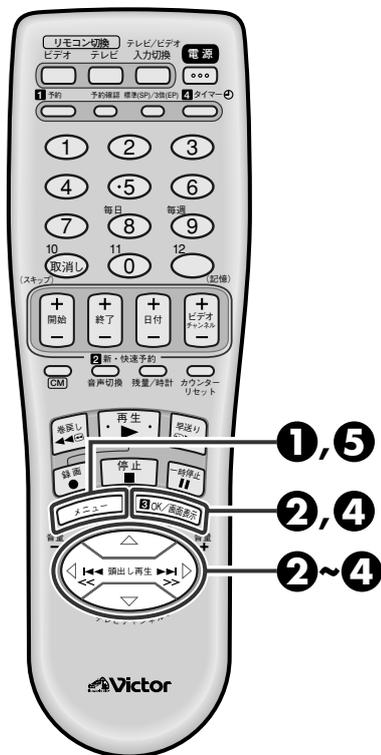
- オートトラッキング機能が働き、自動的に再生する映像に適した画質に調整します。

テープレベルアップについて

- 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準(SP)」と「3倍(EP)」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。(テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。)
- テープの品質レベルを測定中は、一時停止(⏸)ボタンは働きません。
- レンタルテープや他のビデオデッキで録画したテープを再生するときは、メニューの「モード選択➡テープレベルアップ」の「入/切」を切り換えてみて、よりよい画質を選んでください。

省電力の設定

ディスプレイオフ

電源ボタンを押して電源を切ると、本体表示部分が消灯して消費電力を少なくすることができます。

❶ [メニュー] を押して「メニュー」画面を表示する

＊ メニュー ＊

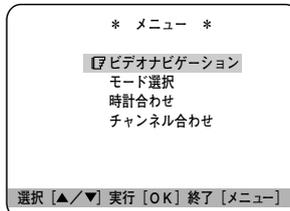
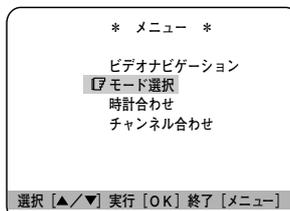
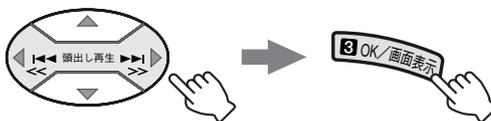
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ

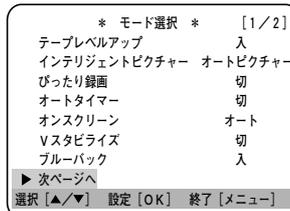
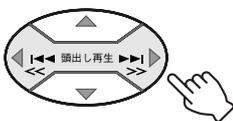
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷ [△／▽] を押して「モード選択」を選び、[OK]を押す

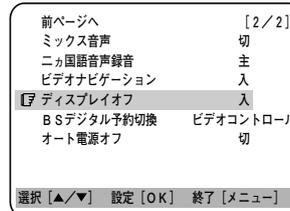
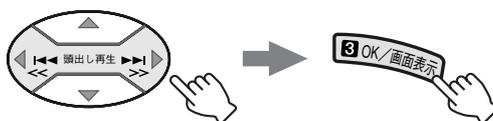
＊ メニュー ＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

● [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❸ [△／▽] を押して「次ページへ」を選ぶ

❹ [△／▽] を押して「ディスプレイオフ」を選んだあと、[OK] を押して「入」にする

前ページへ ［2／2］
ミックス音声 切
二ヵ国語音声録音 主
ビデオナビゲーション 入
ディスプレイオフ 入
ＢＳデジタル予約切換 ビデオコントロール
オート電源オフ 切

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

● [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

❺ [メニュー]を押して終了する

省電力設定したときの注意

● メニューの「モード選択➡ディスプレイオフ」を「入」にして電源を切ると［電源］、［タイマー］、［停止／取出し］以外のボタンは操作できません。

省電力設定が働かないとき

● 次のようなときは、電源を切っても、本体表示部分が消灯しません。
- ・チャイルドロック動作中
- ・録画予約待機中
- ・BSデジタルリンク予約待機中
- ・着信予約待機中

便利な機能

テープをダビングする

他機で再生、本機で録画する

● 再生側の機器がビデオデッキのとき

電源を切ってから接続してください。

● 本機の前面にある映像/音声入力F-1端子に接続することもできます。

他機側（再生）

- 再生するテープを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機側（録画）

- 録画用のテープを入れておきます。
- メニューの「モード選択 ➡ インテリジェントピクチャー」を「ダビング」にしておきます。(☞18ページ)

❶ 外部入力を選ぶ

- 前面の映像/音声入力F-1端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

❷ 録画一時停止状態にする

を押しながら

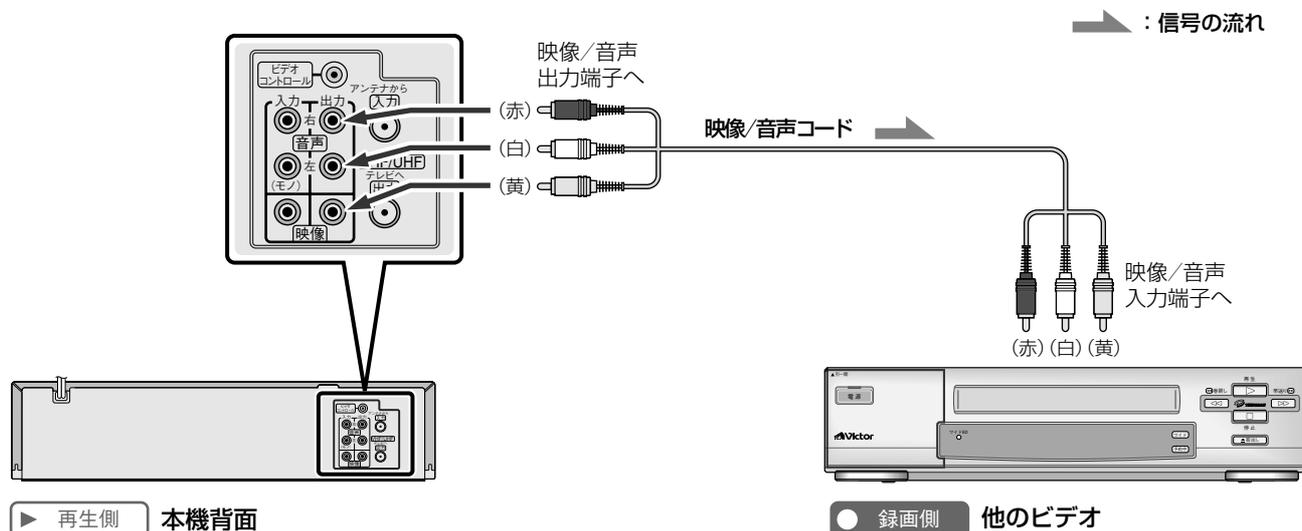
❸ ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

❹ 録画を始める

- ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをお勧めします。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

- **ダビングが終わったら、、、**
  メニューの「モード選択 ➡ インテリジェントピクチャー」を「オートピクチャー」、テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」に戻しておいてください。
  (☞18ページ)

本機で再生、他機器で録画する

電源を切ってから接続してください。

本機側（再生）

準備

- 再生するテープを入れておきます。
- メニューの「モード選択➡オンスクリーン」を「切」にしておきます。「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。（☞18ページ）
- メニューの「モード選択➡インテリジェントピクチャー」を「ダビング」にしておきます。（☞18ページ）

❸ ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

他機器側（録画）

準備

- 録画用のテープを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

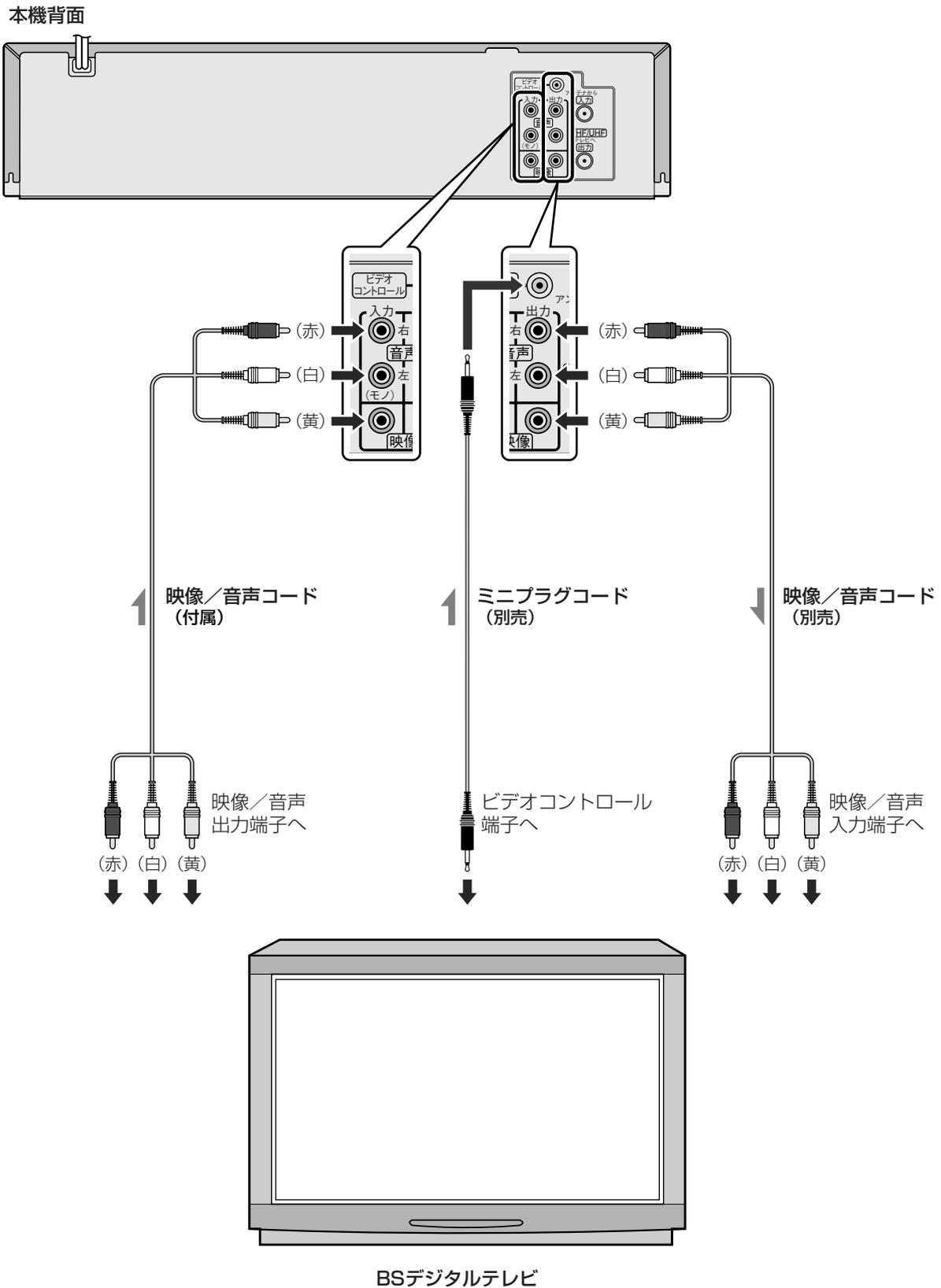
❶ 本機を接続した外部入力を選ぶ

❷ 録画一時停止状態にする

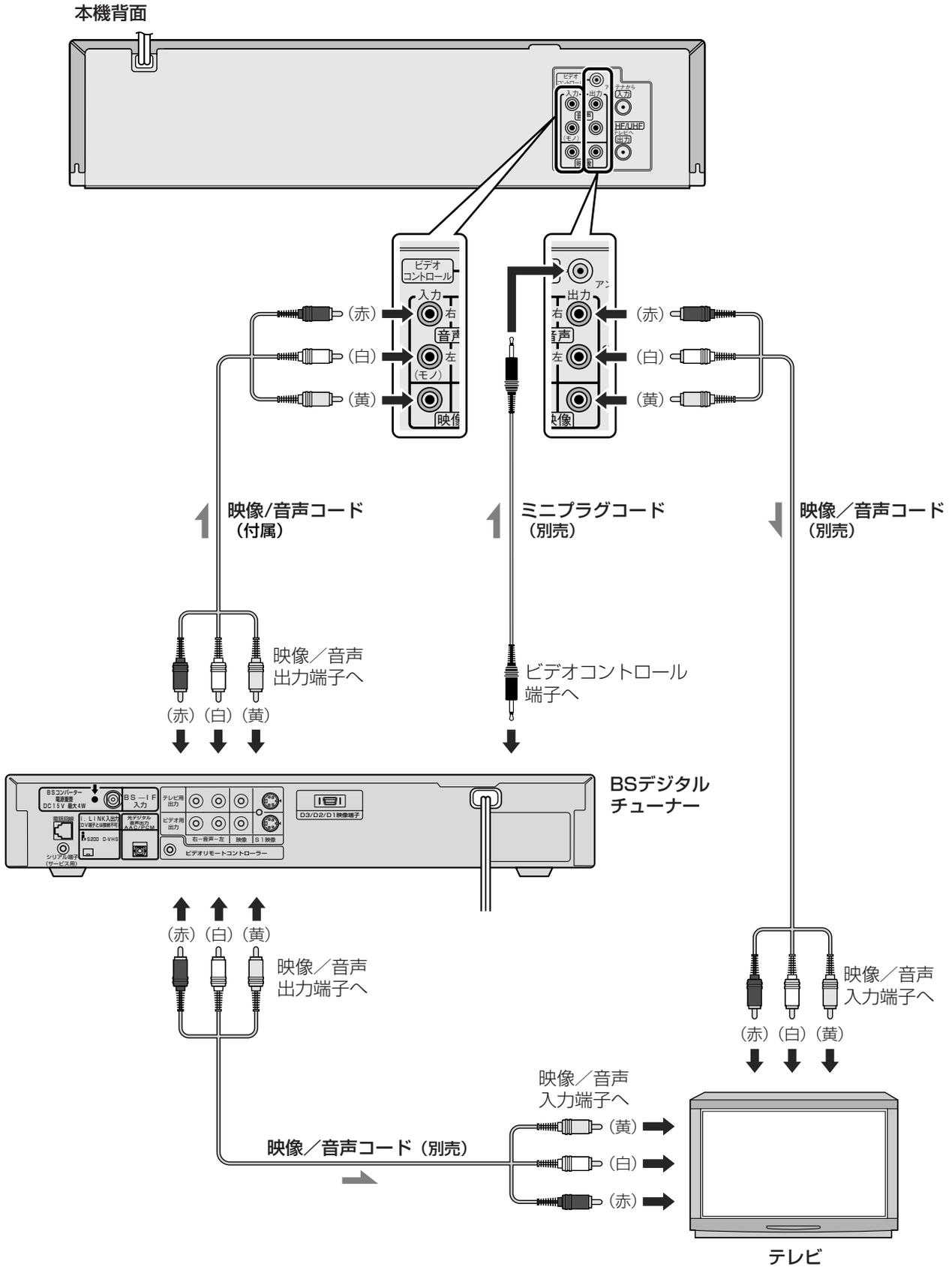
❹ 録画を始める

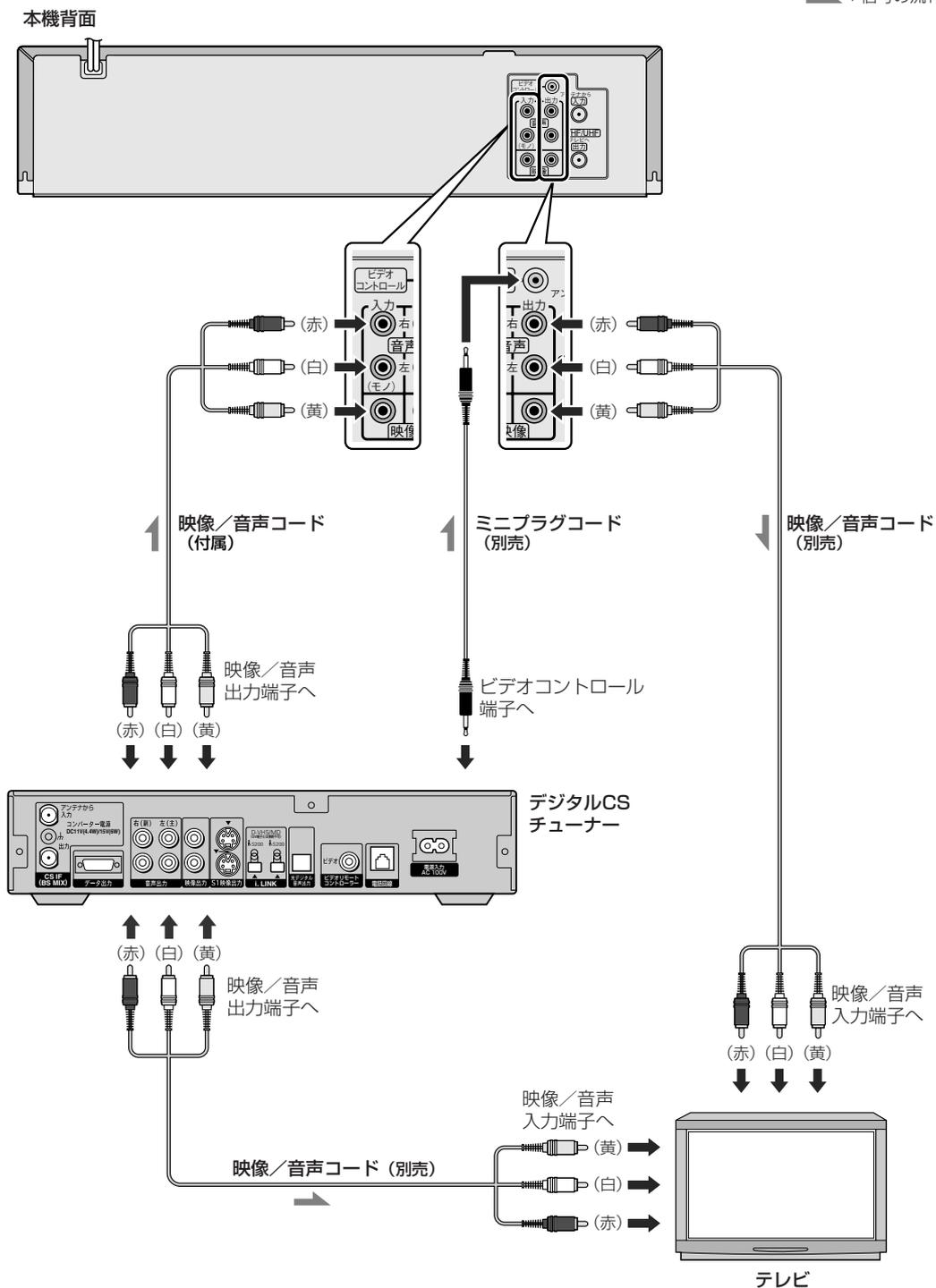
- ダビングが終わったら,,,
  メニューの「モード選択➡インテリジェントピクチャー」を「オートピクチャー」、テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」に戻しておいてください。
  （☞18ページ）

便利な機能

BS デジタルチューナー内蔵テレビとの接続

録画予約の方法は☞68ページをご覧ください。

BS デジタルチューナーとの接続

録画予約の方法は☞68ページをご覧ください。

便利な機能

デジタル CS チューナーとの接続

録画予約の方法は☞68ページをご覧ください。

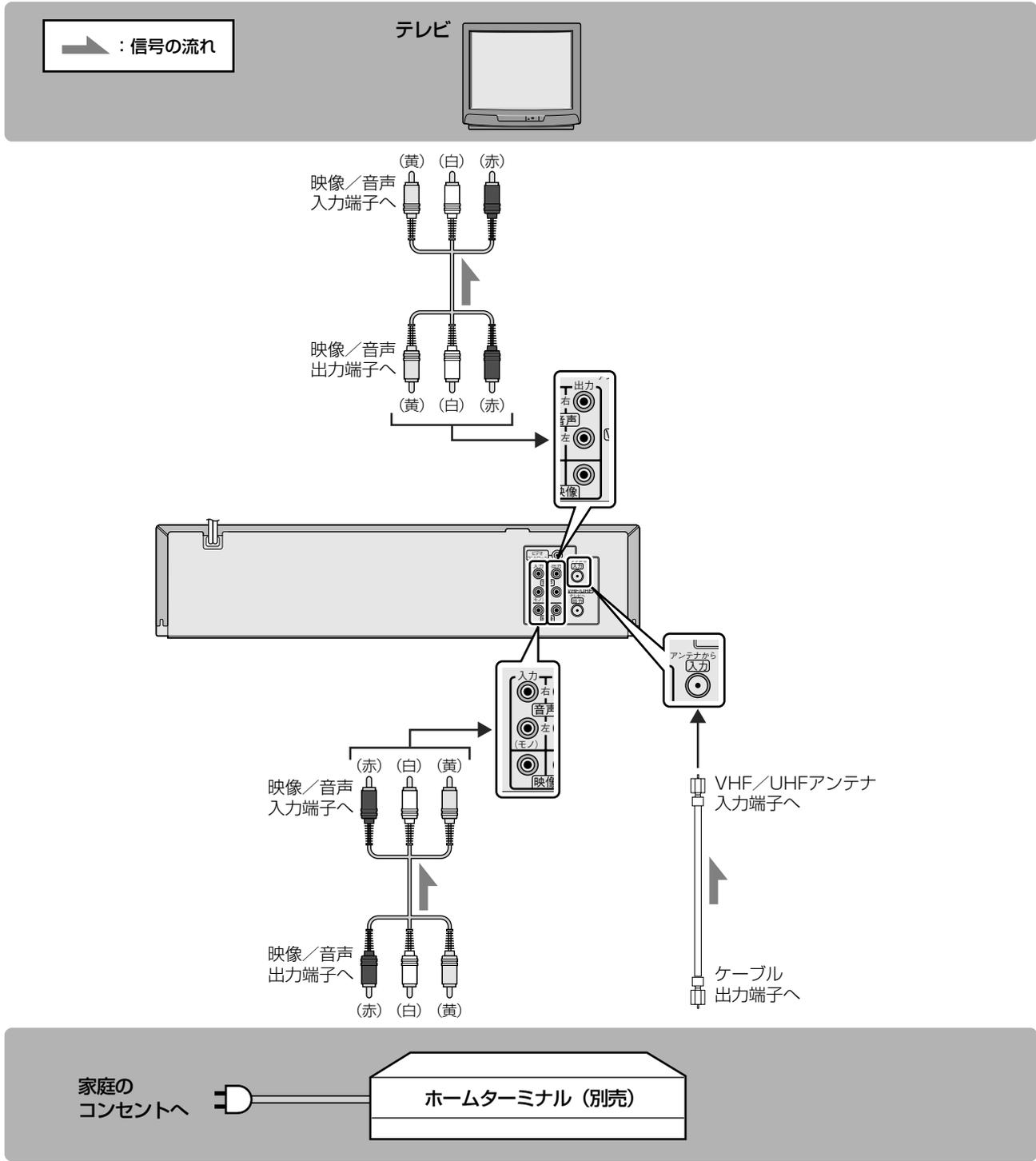
デジタル CS 放送を見るには

1. デジタルCSチューナーで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。
   前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」を選びます。上図のように接続したときは「L-1」を選びます。

デジタル CS 番組を録画する場合

1. つめのついたテープを入れます。
2. デジタル CS チューナーの電源を入れます。
3. 録画したいデジタル CS 放送のチャンネルを選びます。
4. 本機のチャンネル+/ーボタンで接続した入力を選びます。
   前面外部入力端子：「F-1」
   背面外部入力端子：「L-1」
5. 標準（SP）/3 倍（EP）ボタンを押して、録画スピードを選びます。
6. リモコンの録画ボタンを押しながら再生ボタンを押します。
   （本体の場合は録画ボタンのみ押します。）

CATV との接続

図のように、ホームターミナル（アダプター）を接続してください。
お使いのホームターミナルの取扱説明書をご覧ください。

CATV 放送を受信するには

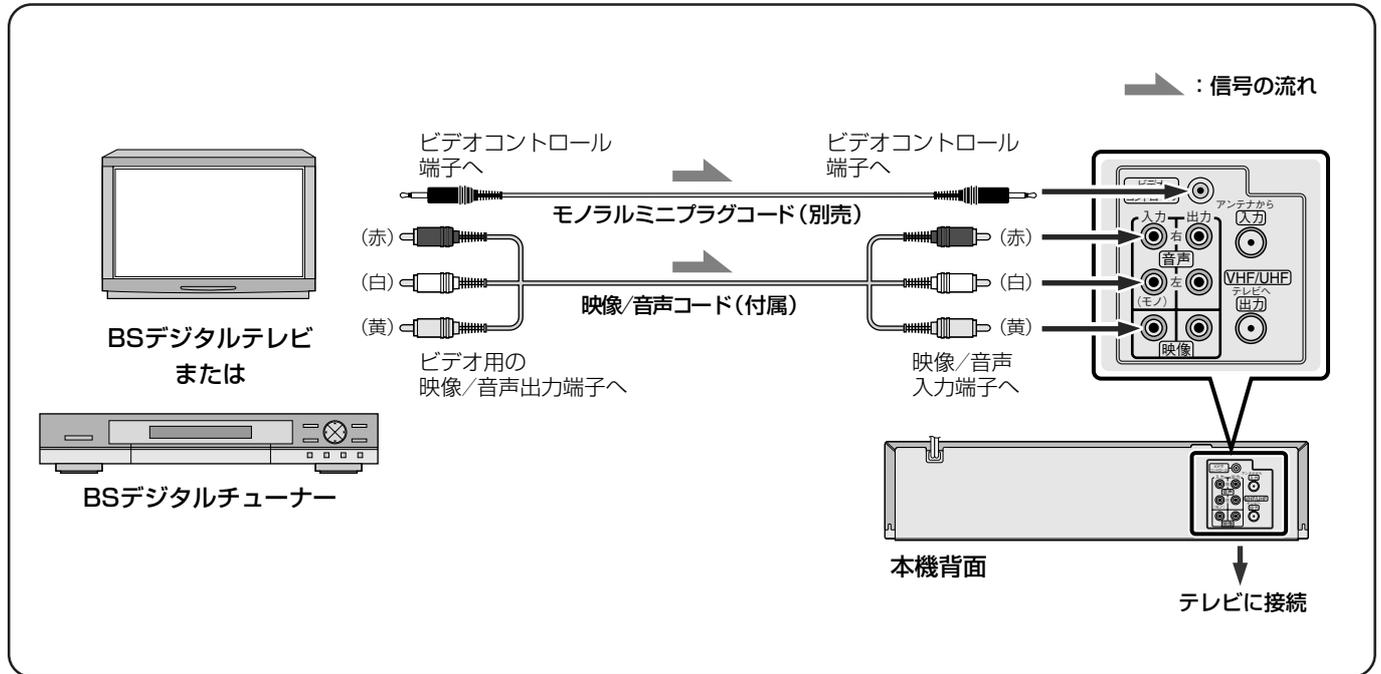
1. アンテナコード（付属）で本機の VHF/UHF アンテナ入力端子とホームターミナルまたは CATV チューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できるCATV 放送を空いているチャンネルに割り当てます。（☞32 ページ）

CATV 放送を見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。
   前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」を選びます。
   ホームターミナルに映像／音声出力端子がない場合は、CATV 放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

BS/CS デジタルチューナーと接続して録画予約する

BSデジタルリンク予約（ビデオコントロール端子に接続して録画予約する）

BSデジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。
本機側で予約の設定は必要ありません。

メーカー設定をする

❶ **本機とBS機器（BSデジタルテレビまたはBSデジタルチューナー）を接続する**

❷ **［ビデオチャンネル＋／－］を押して外部入力の「L-1」を選ぶ**

❸ **メニューの「モード選択➡BSデジタル予約切換」で「ビデオコントロール」を選ぶ**

- 操作のしかたは☞17ページをご覧ください。

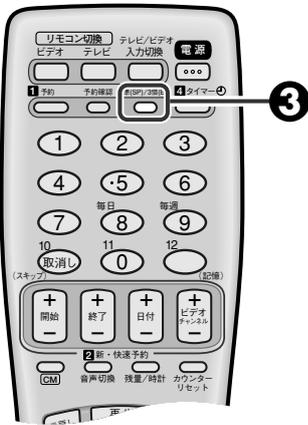
❹ **［BSデジタル予約］を2秒以上押して「◷」と「」表示を点灯させる**

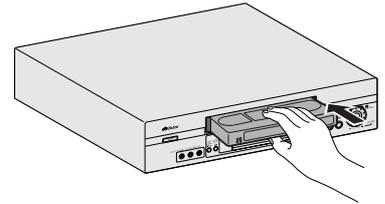
- 本機の電源が自動的に切れます。

❺ **BS機器側でメーカー設定をする**

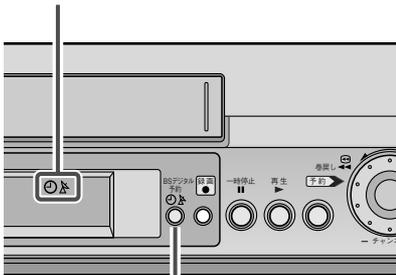
- 本機とBS機器が通信できるように設定します。
  本機の電源が入／切すれば、メーカー設定は終了です。
- メーカー設定のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するチューナーによっては、本機の電源が入／切しないことがあります。

【これで、メーカー設定は終了です】

録画予約をする

❶ BS機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS機器の取扱説明書をご覧ください。

❷ 録画用のテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。

テープの見える面を上にし、
中央部をゆっくり押します。

❸ ［標準（SP）／3倍（EP）］を押して 録画スピードを選ぶ

BSデジタル
予約表示

❹ ［BSデジタル予約］を2秒以上押して「◷」と「⛽」表示を点灯させる

- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 本体表示窓には、「◷」と「⛽」を表示します。
- 予約開始時刻になるとBS機器の電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「◷」表示が点灯し、「⛽」表示が点滅します。
- BS機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わって、本機は自動的に録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときはBSデジタル予約ボタンを1回押して、「◷」と「⛽」表示を消灯させてから、停止（■）ボタンを押してください。

便利な機能

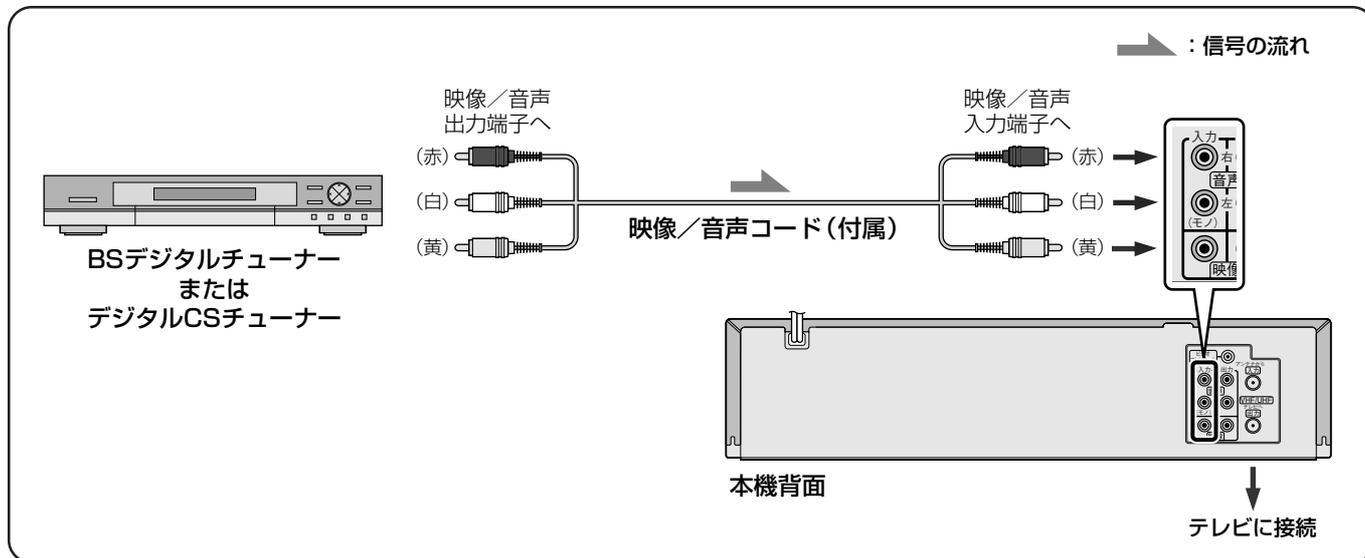
予約待機中に本機を操作したいときは

- BSデジタル予約ボタンを1回押して、「◷」と「⛽」表示を消灯させてから操作してください。
- もう一度予約待機状態にしたいときは、BSデジタル予約ボタンを2秒以上押して、「◷」と「⛽」表示を点灯させます。

録画中は

- 「◷」と「⛽」表示点灯中は、新・快速録画予約などの予約は実行しません。
- リモコンの表示切換ボタンは働きません。
- 録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れ「▶」と「●」表示が点滅します。BS デジタル予約ボタンを押すと、「◷」と「⛽」表示の点滅が消えます。本機の電源を入れ、巻戻しなどの操作をすると「▶」と「●」表示の点滅が消えます。

着信予約（ビデオコントロール端子に接続しないで録画予約する）

BSデジタルチューナーの予約機能に連動させ、本機で簡単に録画することができます。本機側で予約の設定は必要ありません。予約時間以外でも、BS/CSチューナーの電源を入れると、本機は録画を開始してしまいます。

メニューの設定をする

❶ モード選択画面の「BSデジタル予約切換」で「入力L-1」を選ぶ

- 操作のしかたは、☞17ページをご覧ください。

録画予約をする

❶ BS/CSチューナー側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

❷ 予約設定後、BS/CSチューナーの電源を切る

❸ 録画用のテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。

❹ ［標準(SP)／3倍(EP)］を押して録画スピードを選ぶ

❺ ［BSデジタル予約］を2秒以上押してBS予約ランプを点灯させる

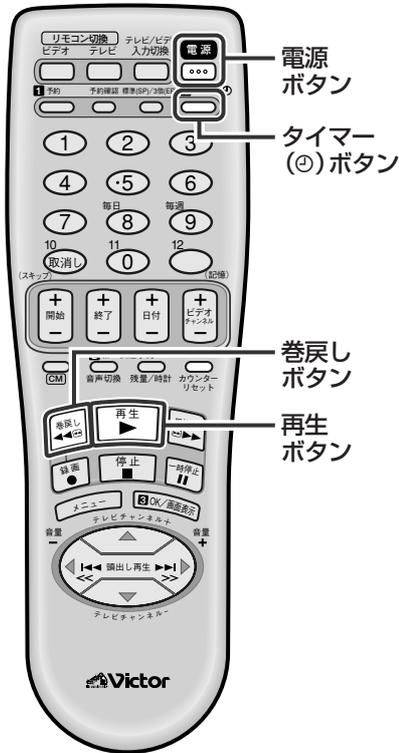
- 本機の電源が自動的に切れ、予約待機状態になります。
- 本体表示窓には、「⊙」と「」を表示します。
- 予約開始時刻になるとBS/CSチューナーの電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、「⊙」表示が点灯し、「」表示が点滅します。

着信予約について

- 「⊙」と「」表示点灯中は、BS/CSチューナーの電源を入れないでください。電源を入れると、本機で録画が始まります。また、本機背面のL-1入力端子に接続している機器の電源を入れても、本機は録画を始めます。
- BSデジタル予約ボタンを押したとき、BS/CSチューナーの電源が入っていると、「⊙」と「」表示が点滅します。このときは、BS/CSチューナーの電源を切ってください。
- 使用するBS/CSチューナーによっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。
- ☞69ページの「メモ」もご覧ください。

チャイルドロックとその他の機能

チャイルドロック

本機には、チャイルドロック機能がついています。
チャイルドロック中には、タイマー(◷)ボタンだけが使えます。
その他の本体、リモコンの操作ボタンは働きません。

電源を切るときに

10秒以上押し続けると、電源が切れてチャイルドロックになります。

リモコンの電源ボタン

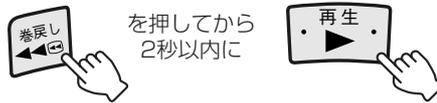
- チャイルドロックが働いているときは、電源ボタンを押すと本体表示窓に「CL」を表示します。
- チャイルドロックを解除するには、もう1度リモコンの電源ボタンを10秒以上押し続けてください。電源が入ってチャイルドロックが解除されます。

その他の機能（ネクストファンクションメモリー）

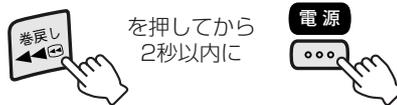
再生中や、テープを見終わったときに使える機能があります。用途に合わせてお使いください。

●テープを巻戻してから再生する

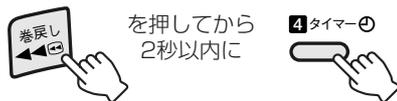
途中まで見たテープを見直すときなどにお使いください。

を押してから
2秒以内に

●テープを巻戻してから電源を切る

留守録したテープを見終わって、お休みになるときなどにお使いください。

を押してから
2秒以内に

●テープを巻戻してから予約録画待機状態にする

録画予約機能と合わせてお使いください。

を押してから
2秒以内に

故障かな？と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

	症　状	処　置	参照ページ
一般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか? ●本体表示窓に「⏲」が点灯していませんか? ●電源ボタンを押すと、本体表示窓に「CL」と表示されませんか? リモコンでチャイルドロックを解除してください。	11 13 71
	自動的に電源が切れる	●メニューの「モード選択➡ オート電源オフ」が「3H」になっていませんか？ 電源「入」の状態で何も操作をしないと、３時間後に自動的に電源が切れます。	21
	カセットが入らない	●正しい向きで入れてください。	40
	カセットが出ない	●録画中または本体表示窓に「⏲」または「⏲」と「⌛」が点灯していませんか？ 「⏲」または「⌛」を消してから、カセットを出してください。このとき、録画予約の待機状態は解除されます。	47,49 69, 70
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	–
	カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	–
	リモコンが働かない	●ディスプレイオフが働いていませんか？ ●電池が消耗していませんか?	61 14
	ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」または「L-1」を選んでいますか？	62
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●メニューの「モード選択 ➡ オンスクリーン」を「切」にしてください。	18
	ぴったりクロックが働かない	● 地域番号入力後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	38
	本体表示窓に時計が表示されない	●ディスプレイオフ(省電力設定)が「入」になっていませんか? メニューの「モード選択➡ディスプレイオフ」を「切」にしてください。省電力設定が解除されます。	19,61
	リモコンの調子が悪い	● 1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。	14
再生	ハイファイステレオの音声が出ない	●モノラルビデオデッキやビデオカメラで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。	–
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	56
	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。	–
	映像が乱れる、ちらつく	●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。 ●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-SDで掃除してください。	58 58 8
	早送り/巻戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	–
	画面が上下に揺れる	●メニューの「モード選択➡V スタビライズ」を「入」にしてください。	18
	静止画が上下に揺れる	●リモコンのビデオチャンネル＋/ーボタンを、揺れが止まるまで押してください。 ●録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。	58

	症　状	処　置	参照ページ
録画	日本語だけ録音したい	●メニューの「モード選択➡二ヵ国語音声録音」を「主」にしてください。	19
	録画できない	●カセットのツメが付いていますか？ ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。	8
	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	–
	録画予約ができない	●日付と時刻を設定してありますか? ●カセットのツメがついていますか? ●本体表示窓の「◷」または「◷」と「📡」は点灯していますか? ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	38 8 47 50 –
	本体表示窓の「◷」が点滅する	●予約内容が入っていません。予約内容を確認して、正しく設定し直してください。 ●カセットが入っていません。ツメの付いたカセットを入れてください。	50 –
	本体表示窓に「−−：−−」を表示している	●停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。	38
	予約の録画が始まるまでの間、テープを見たい	●本体表示窓の「◷」または「◷」と「📡」を消してから操作します。 操作終了後は、ふたたび、「◷」または「📡」を点灯させます。	69
	予約の録画中に止まって電源が切れて、本体表示窓の「◷」、「▶」、「●」が点滅している	●テープの終わりまで録画すると、自動的にテープが停止し、電源が切れます。タイマー（◷）ボタンを押すと「◷」は消えます。本機の電源を入れ、巻戻しなどの操作をすると「▶」と「●」の点滅が消えます。 タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	–
	予約の録画中に停止するには	●本体表示窓に「◷」を表示しているときは、タイマー（◷）ボタンを押し、「◷」を消してから停止（■）ボタンを押します。 ●本体表示窓に「◷」と「📡」を表示しているときは、本体のBSデジタル予約ボタンを押し、「◷」と「📡」を消してから停止（■）ボタンを押します。	– –
	録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	●録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。	51
	録画予約中に予約中の表示が消えた	●予約中に約3分間放置すると予約表示は消えます。もう1度やり直してください。	–
	予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。	–
	予約の録画中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら	●予約の録画中に本体の電源ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。（リモコンの電源ボタンを押しても電源は切れません。） 電源が切れたときは、他にも予約があれば、ふたたび録画予約待機中になります。	–

予約した番組が重なったら

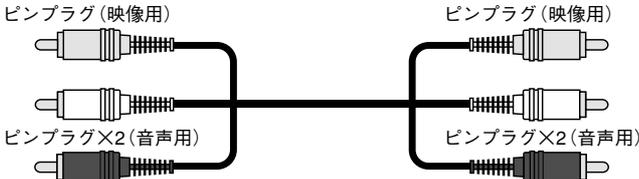
・同じ日の同じ時間に、2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日の同じ時間帯に、2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日に録画時間が重なって2つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

別売品のご案内

映像用接続コード

映像／音声コード ・ビデオとステレオAVテレビとの接続			
VX-17G（1 m）	希望小売価格（税別）	1,300円
VX-18G（2 m）	希望小売価格（税別）	1,500円
VX-410E（1 m）	希望小売価格（税別）	2,500円
VX-420E（2 m）	希望小売価格（税別）	2,800円

ピンプラグ（映像用）　ピンプラグ（映像用）
ピンプラグ×2（音声用）　ピンプラグ×2（音声用）

接続コード

モノラルミニプラグコード

品番		価格
CN-120A（1.5 m）	希望小売価格（税別）	500円
CN-125A（3 m）	希望小売価格（税別）	800円

ミニプラグ　ミニプラグ

アンテナコード

UHF／VHFアンテナコード
・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用

品番		価格
VX-22A（1 m）	希望小売価格（税別）	900円
VX-23A（2 m）	希望小売価格（税別）	1,000円

F型プラグ　F型プラグ

映像／アンテナコード用変換アダプター

・アンテナコード変換用アダプター

品番		価格
VZ-71A	希望小売価格（税別）	600円

保証とアフターサービスについて

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（**76**～**77**ページ参照）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

72～**73**ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオカセットレコーダー
型　名	HR-B12
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　）　　－

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館あおば生命ビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2(第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　0110

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		近畿		
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.C.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		中国		
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
		四国		
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
		九州・沖縄		
福岡 佐賀	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
		山陰		
島根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター(松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

●海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ　JVC CANADA INC.
・トロント〔416-293-1311〕
21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ　JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA
・ロサンゼルス〔714-229-8011〕
5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024
・ニュージャージー〔973-396-1000〕
10 New Maple Avenue, Pine Brook, NJ 07058-9641
・ホノルル〔808-833-5828〕
2969 Mapunapuna Place, SUITE 105, Honolulu, HI 96819-2040

イギリス　JVC（U.K.）LIMITED
・ロンドン〔0208-450-3282〕
JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA

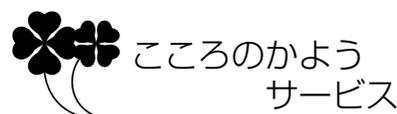
フランス　JVC FRANCE S.A.
・パリ〔08-25-800-811〕
1, Avenue, Eiffel 78422 Carrieres Sur Seine Cedex

シンガポール　JVC ASIA PTE. LTD.
・シンガポール〔255-8155〕
31Kaki Bukit Roard 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

（注）・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。・海外では日本の保証書は適用されません。
・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル
	(06)6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16　大阪ビクタービル

サービスネットワークBS　9001

主な仕様

●電源	AC100V 50/60Hz
●消費電力	10W
	待機時消費電力* 1.2W 待機時消費電力:時刻表示点灯時 1.3W 待機時消費電力:時刻表示消灯時 0.9W *省エネ法に定める待機時消費電力です。
●外形寸法	400 mm × 94 mm × 250 mm （幅） （高さ） （奥行き）
●質量	2.8 kg
●許容動作温度	+5℃～+40℃
●許容相対湿度	35%～80%
●許容保存温度	−20℃～+60℃

ビデオ（映像）

●録画・再生方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン 輝度信号 FM方式 色信号 低域変換直接記録方式
●映像信号	NTSC日米標準信号

ハイファイオーディオ（音声）

●録音方式	VHSステレオハイファイ方式
●周波数特性	20Hz～20kHz
●ダイナミックレンジ	90dB以上
●ワウ・フラッター	0.005%以下
●チャンネルセパレーション	60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

●録音方式	リニアトラック
●音声トラック	1チャンネル(モノラル)

チューナー（テレビ受信）

●受信方式	周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式	インターキャリア方式
●受信チャンネル	VHF 1～12チャンネル UHF 13～62チャンネル CATV C13(63)～C63(113)チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

タイマー（タイマー予約・時計）

●タイマー予約	1年間8番組予約
●時計	12時間(午前･午後)方式
●停電補償時間	約10分

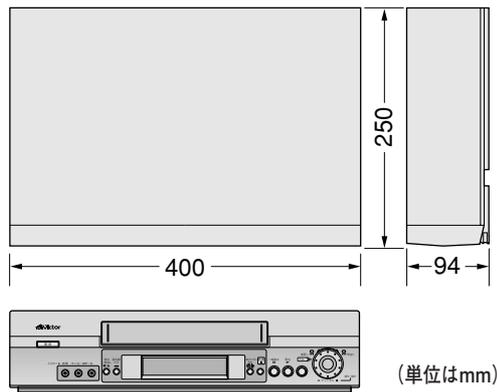
接続端子

●アンテナ	75Ω F型コネクター VHF/UHF一軸
●映像	入力 0.5～2.0Vp-p 75Ω(ピンジャック) 出力 1.0Vp-p 75Ω(ピンジャック)
●音声	入力 −8dBs 50kΩ（ピンジャック） モノ(左)対応 出力 −8dBs 1kΩ（ピンジャック）
●ビデオコントロール入力	3.5φ（ミニジャック）

テープ走行

●早送り／巻戻し時間 約1分20秒（T-120テープ使用時）

テープによっては早送り／巻き戻しに時間がかかる場合があります。

(単位はmm)

- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このビデオは日本国内のみ使用できます。
  外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
  This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索　引

ご相談や修理は	
ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、 お買い上げの販売店にご相談ください。 転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。	
修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
76～77ページをご覧ください。	**東京** 電話 **(03) 5684−9311** FAX **(03) 5684−9317** 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル **大阪** 電話 **(06) 6765−4161** FAX **(06) 6765−4891** 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
ホームAVネットワークビジネスユニット
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話（045）450-2550

1201MNV＊SW＊BJ